大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊 九月五日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓五拾錢（郵稅共） 廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯部專用三二二五 營業部專用三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

國幣金票のパー
遂に釘付け狀態か
財政部も通達、大連稅關も決定
市中相場も保合續く

國幣相場はどの邊で安定するかに就ては財界をはじめ各方面の注視の的となつてゐるが財政部に於ては政府に對する保證金其他の擔保に供した國債證券の九月の換算率を去る一日關係部間にパーと通達一方大連稅關の關稅換算率も同樣金百圓と定め更に市中相場もこれと呼應して去る卅一日以來パー相場に保合を續けてゐるが、以上の諸點を綜合するに政府の通貨政策は金票とのパーを目標としてなされてゐることは豫想に難くない、國際收支の現狀をみれば明年三月頃に滿鐵は一億五千萬圓の社債を發行することになつてをり對外貿易は入超を示してゐるけれども國際決濟上よりみれば頗る有利なる立場にあり僅かに弱材料としては銀價の低落によつて間接的な影響を受ける懸念を存してゐるのみでこの點よりするも最近の國幣相場の低落は全くこれら將來への樂觀材料と逆行し國幣相場がパーに押し付けられたものとみるべきで更にこれを割つて低落するといつた不安は全然なく恐らくパーの相場に釘付けにされるのであらうと見られてゐる

高知縣下風水害に 金一封御下賜

【東京國通】宮內省發表＝畏きあたりでは高知縣下の風水害に御救恤金金一封を下賜された

地委候補既に定員を超過す
逐鹿戰愈よ白熱化

地方委員選擧もあと二旬余に迫つてその運動もいよ〳〵本格化して來た、いま立候補者として傳へられる者は現委員中からは

大原萬千百、得丸助太郎、黑田貫、佐藤宇治太郎、加藤金保、山口義人、沼田勇、五味武太郎、上田賢象、孫化南の十氏

で五味氏はなほ形勢觀望中の模樣であるが結局出馬は間違ひないものと見られるも上田氏は今のところ不明である、一方新顏としては

入江理（滿鐵醫院）高橋淸韓（武道會關係）小田切盛三（電々會社）櫻本光治（日本橋町內會）田中卓二（親區）瀧竹三郎（吉野區）金道根（朝鮮人會）岩阪杢三郎（長勇會）長崎平次郎（同上）の諸氏

尤も瀧、岩坂兩氏は未だ正式決定までに至らないが本人には多分の色氣あり、長崎氏も結局出ることになるであらうこのほか鐵道側としては山口氏のほか二名、滿人側としては孫氏のほか二名は確實に立候補の可能性が認められ、これらを合すると既に二十三名を算し定員を超過すること三名に達してゐる、なほ日和見組も相當ある模樣で選擧の近づくにつれて引續き名乘りをあぐることと見られ早くも激戰を豫想されるに至つた

長崎氏の出馬は愈よけふ決定
岩坂氏も多分の色氣

長勇會から出馬を傳へられる同會々長岩坂杢三郎、同副會長長崎平次郎氏の去就については頗る注目されてゐるが、岩坂氏は同縣人たる現委員上田賢象氏の起否如何によつて態度を決することゝて、本人には多分に色氣があるから上田氏が斷念すれば結局熊本縣人會、長勇會その他をバックに出るであらう長崎氏は最初から適任者でない故を以て同志の勸誘を固辭して來たが四圍の情勢は結局出馬を余儀なくされるに至つたもやうで今五日午後三時から開かれる飲食店組合の會合で正式に推薦されることゝなつたものゝ如くである

課稅權問題中心に臨時商議總會
けふ午前十時から公會堂で

第二十五回全滿商議聯合會臨時總會は五日午前十時から記念公會堂において開催、大連、奉天、撫順、四平街、ハルビン、安東、新京等全滿十一ヶ所の商議代表出席協議を重ねたが今回の總會には特に議案の持寄りをなさず既報の如く課稅權問題を中心に治外法權撤廢、附屬地行政權の移讓調整に伴ふ諸重要問題につき隔意なき意見の交換をなし商民側としての對策を練り午前中には未だ意見の決定をみるに至らなかつた

事項別調整撤廢の分科委員會附置
第四回治法撤廢委員會開く

關東軍司令部發表＝第四回治外法權撤廢現地委員會は五日午前九時より關東軍司令部會議室において西尾委員長司會の下に開催大使館谷參事官關東局大野總長滿洲國長岡廳長ほか各委員幹事出席の上過般來幹事會において研究を遂げたる產業行政權處理要項案及び敎育行政處理要項案審議決定したる後既に決定を見たる事項別調整撤廢要項に基きその具體的實行案を研究せしむるため今後現地委員會に分科委員會を附置し、これを課稅、產業郵政警察敎育司法及び地方行政等の各部に分ち各關係職員の專門家をして討議研究せしむることに決定したる上午前十一時散會せり

その日〳〵

□金票國幣遂にパー持續、七十圓どころから百二十圓などと突拍子もない開きもあつた

□そも〳〵日滿間に金票、國幣などの紙幣流通からして考へさせられる

□地委選擧までまだ一月近くあらうといふに早くも定員超過ご盛んなことでござる

□インチキ醫者退治に內務省が乘出す、新京にも兎角の評ある者もあるが……

□完全淸掃には三倍の撒水が要る由、これも繼續的にやればそうも要るまい、再考を要望

總長宮殿下の御言葉によりお引受した
―川島新陸相語る―

【東京國通】川島大將は四日午後一時二十五分から二時十五分まで岡田首相と會見したが、會見後左の如く語つた

いま總理から組閣以來の種々の話や總理の御考へを承はり私の所見も充分御話して總理の御諒解を得ることが出來殊に總理と私との意思は疎通した、私の所見の中には國體明徵問題があつたかどうかは諸君の御想像に委せる、同問題に就ては今後も私は從前通りやるつもりだが、私の考へは軍限りの考へであり總理は大きく國家的見地から考へておられるやうであるが、結局は同意見であると思ふ、陸軍大臣を受諾したのは卽日林陸相と話合つて自分の樣な者でも國家の爲に出なければならぬと云ふのならば不敏を顧みず御引受しなければならないと考へたので閑院參謀總長宮殿下に拜謁して自分の所信を述べたところ宮殿下にもお前の考へてゐる通りで宜しいからやつてみよとの御言葉であつたので御引受することになつたわけである

新陸相受諾に際し 條件を提示

【東京國通】川島大將は四日午後一時半總理と會見、陸相受諾の條件として左の件を提示した模樣である

一、國防國策の急速なる實現
一、天皇機關說徹底絕滅
一、非常時突破の最少限度の陸軍豫算の實現

尙ほ陸相就任に際しこの條件提示は歷代の陸相が爲し來つたが今回の條件は相當突込んだものとみられる

陸相親任式 今朝執り行はせらる

【葉山國通】天皇陛下には五日午前十時葉山御用邸に於て岡田首相侍立の上川島大將に對し陸軍大臣兼對滿事務局總裁の親任式を行はせられ親任の勅語を賜はつた、尙首相より次で左の官記を授けた

陸軍大將 從三位勳一等功五級 川島義之
任陸軍大臣 兼對滿事務局總裁

同時に林陸相の辭表を聽許あらせられ林大將に對し左の如く軍事參議官親補の御沙汰あらせられた

陸軍大將 正三位勳一等功四級 林銑十郎
補軍事參議官

川島大將の陸相就任 政局に影響なし

【東京國通】川島大將の陸相就任に依つて今後の政局に如何なる影響を齎らすかが注目されてゐるが大勢は格別の影響なく寧ろ新陸相の手腕を以て軍の統制を强化し擧軍一致肅軍に邁進する上に相當實績を擧げ得るものとして政府は川島新陸相に期待してゐる、然し國體明徵問題に關して川島大將は相當强硬なる意見を持してゐるからこの點で政府とどの程度まで協調し得るか多少懸念されてゐる、尙今後展開さるべき陸軍豫算編成に際し財政當局との折衝について新陸相が如何なる態度を示すかも注目されてゐるが、政府首腦部の意向では國體明徵問題に關し政府は今後不斷の努力を續けて行く事は當然であり又來年度豫算編成に當つて必要已むを得ざる經費は之を承認する事は勿論であり現下の國際情勢並に滿洲國の現狀から見て陸軍豫算を按配することになつてゐるから川島新陸相の就任に依つて格別變化を見るものではないとの見解を持してゐる

財界も無影響

【東京國通】陸相更迭に關する財界並に金融界の觀測を綜合するに林陸相は永田事件の責任をとつて辭職したのであるが右に伴ふ善後措置卽ち所謂肅軍方策は總て終了して居り從つて皇軍の基礎は愈よ堅固になつたのであるから軍部內に對する影響はないと觀て良いであらう、又軍事豫算に對する方針も軍としての方針に變化なしとされるから財界へも格別影響はないと見てゐる、而して一部に傳へられてゐた政變說が解消したことになるので「この點は聊か明るくなつた」と觀る向もある

橋本次官は近く轉出せん
外は當分異動なし

【東京國通】林陸相の辭任に伴ひ後任陸相川島大將は林陸相の方針を大體踏襲して行くものと觀られる、從つて陸相中央首腦部人事も差當つて異動は行はれないものと觀られるが、橋本次官は林陸相同樣深く今回の不祥事件に對し責任を痛感してゐる爲來る十二月の異動若くはそれ以前に於て更迭、師團長に轉出することとなり、その後任には今井軍務局長が轉補し軍務局長には川島新陸相が適當の人材を拔擢するものと觀られる尙土岐政務次官は在職三年有餘に亘る爲今回陸相の更迭を機會に辭職する模樣である

林前陸相が 辭任までの經緯

【東京國通】林陸相の進退問題に關しては軍中央部では永田事件の善後處置がまだ一段落してないとの見解によりなほ現職にとゞまり

肅正

に一路邁進すべきであるとの見解を持してゐたが陸相としては善後措置はなほ爲すべきことと多々あるもこの處置は後任に讓り速かに掛冠するが適當なりとの眞面目な意見も部內にあることではあり客觀的なかゝる事情に鑑み辭職を決意し渡邊總監の施行前に辭職決行の決意と後任陸相詮衡につき參謀總長宮殿下に內意を申上げ渡邊總監の同意を求めた、これに對し兩長官はもうしばらく留任して肅軍に邁進すべきを慫慂したが陸相の決意は牢固として動かず遂に兩長官もこれを諒とした、よつて林陸相は三日電話及び特使を以て兩長官に辭職決行を報告し川島大將へ交渉し受諾を得て四日早朝陸相官邸へ橋本次官、人事局長を招致して辭表その他の事務的準備を爲し十一時五十分總理大臣を訪問辭表を提出、後任として川島大將を推薦した次第である尙川島大將推薦の事情は大將が純粹の無色透明至誠の人格者であるのみならず軍政に深き經驗識見を有して居る爲めで川島大將が後任たることは微妙なる陸軍部內の現下情勢よりまた渡邊總監が後任たり得ない事情より見て當然であり

適任

と言はねばならない、此の人事により部內は漸次鎭靜に歸するであらうが川島大將は今後非常な努力を要するものと觀られてゐる

總理と廳長から 現前陸相へ祝謝電

川島、林現前陸相の更任に對し張國務總理、長岡總務廳長は五日左の祝電並に謝電を發した

川島陸相宛
御榮任を祝し今後一層の御□□を乞ふ 張總理
御榮任を祝し將來一層の御厚誼と御指導とを乞ふ 長岡廳長

林前陸相宛
御在任中の御懇情を深謝し將來とも一層の御厚誼を乞ふ 張總理
御在任中の御懇情を深謝し將來とも何分の御指導を乞ふ 長岡廳長

人事往來

▲兒玉翠靜氏（奉天商工會議所理事）四日午前來京、ヤマトホテル
▲豐島平氏（吉林、官吏）同上、五日午前發吉林へ
▲金川敏太郎氏（滿鐵監理課）四日午後來京ヤマトホテル
▲兪紹武氏（ハルビン稅關長）同上
▲松浦弘氏（大連貿易商）同上
▲江原綱一氏（ハルビン稅關）同上
▲谷川善次郎氏（滿鐵監理課長）同上
▲池邊萬三氏（陸軍少佐）同上
▲田口富三氏（奉天、法律事務所）同五日午前發奉天へ
▲菅野力夫氏（探險家）四日午後發ハルビンへ
▲山下信雄氏（山海關稅關）同
▲安藤一郎氏（同）同上
▲長永義正氏（大連商工會議所理事）同上
▲早川正雄氏（日滿實業協會）同上
▲芳賀千代太氏（ハルビン鐵路局機務處長）同上、五日午前發ハルビンへ
▲田中幸雄氏（ハルビン鐵路局）同上
▲福本順三郎氏（大連稅關長）五日午前來京ヤマトホテル
▲菅野健太郎氏（大林組佳木斯出張所）四日午後來京、名古屋ホテル
▲田中乾一氏（延吉雜貨商）同
▲篠崎嘉郎氏（日滿實業協會理事）同上
▲中川謙四郎氏（正隆銀行靑島支店）同上
▲藤武千代次氏（電々社員）四日午後來京新京ホテル
▲中村弘氏（滿鐵社員）同上
▲永井英一氏（滿洲モータース社員）同上
▲齋藤久治郎氏（會社員）同上
▲長岡龍一氏（鑛山業）同上
▲高澤公太郎氏（奉天鐵道事務所庶務長）五日午前發奉天へ
▲片岸喜八氏（材木商）同發吉林へ

團體

▲滿鐵新入社員十九名五日午後三時二十七分來京同八時發南行
▲東京鐵道局教習所、第一班三十四名五日午後七時三十五分來京旭ホテル、六日午後六時發吉林へ
▲京都府師範學生七十五名五日午前九時五分發ハルビンへ
▲福知山派遣部隊慰問團二十二名五日午後十時發南行
▲和歌山縣高野山大學生十二名五日午前八時三十四分引返し來京、同九時五分發ハルビンへ
▲東京鐵道局教習生第二班三十五名六日午後七時三十五分來京旭ホテル、七日午後六時發吉林へ
▲朝鮮同城驛主催產業視察團一行十四名四日午後八時四十分來京、新京ホテル投宿

最後の切札八枚 ＝女八人競演時代＝
（合作）吉屋信子 大林梅子 宮本絹子 長谷川時雨 夏川靜江 水木京子 木下双葉 …… 鹽田良平 （挿畫 大村葵文雄）

＝光りの彼方に＝ 9 幼な馴染 (三) 大林梅子作

小使の老人は、其の聲をタルタル鶴の眼になつて眺つてゐましたが、龍田家の長男で、會社の總務部長になつてゐる、龍田喜代一の姿は何處にも見あたらないのです。

例のとほり、社長は扇風器に、大きな身體を吹かせながらどうやら眠つてゐる容子です。いつも、其の社長の傍らで熱心に事務をしてゐる志村の姿も今日に限つて見あたらない。そこで、小使の老人は、その隣の應接室を開けて見ると、天井までも屆くほどに積み上げられた種々な荷物の間に、細く折曲つた小路を傳つて奥の方へ行きかけたのです。

しかし、その途中で、彼は、急に立止まると氣の毒なほどに狼狽えてしまつたのです。

正面の窓際では、總務部長の喜代一がこの頃會社へ入つたばかりの女事務員山岸多美枝と、何か、ひそ〳〵話しをしてゐたからです。

小使の老人は、思はず荷物の蔭に身を退いてしまひました。

大會社の社長の長男としては隨分と事務的な喜代一は、會社に入つてから未だ二ケ月と經つてゐないこの事務員に、早くもまるめられてゐると云ふ評判がいつか社內に立つてゐるのです

實際、多美枝は、まだ磨かれないダイヤモンドの樣な美しい魅力を持つてゐるのですが、しかし、そのダイヤモンドの美人から西洋の映畫俳優のやうな美男を引いてはゼロになるとしても、あとにまだ位置と、教養と偉い財產が殘される。

「いや？……なる程ネー」

から言つて、卑怯に笑つたが急に、また儼然な顏色になつて故意と、威勢のいゝ聲で呼んだのです。

「若旦那、お電話ですが……」

多美枝が、はつとして此方を見て、その儘先に立つて部屋から出てきたのです。

その後から喜代一は、ドアの內側で立止まつた多美枝と一寸目配を交して、小使室の電話口の方へ歩み去つたのです。―

そして、樂しい時の邪魔をされた腹いせに荒々しい語氣で話し出した。が、小使には、何を話してゐるのが、たゞ、喜代一の喋つてゐる言葉だけしか聞えなかつた爲めです。

「誰だい？……えゝ？」何だつて……うん！ お前か？……居るよ！ ゐるつたら……うん……ちよつとしてゐるよ！……だけど、志村が、世話をして會社へ入つたからつて、何も、志村の者になるとは決つてゐないぢやないか……うん、うん！ さう言へば、この頃志村はあんまり家へあんまり來なくなつたが妹に依ると時々、夜なんか遊びに行くのかも知れないね……うーんなほ、よく隱すつて……今からかい？……よし！ 行かうぢや上野の××家で來。よし！」

電話が、何となく擽し氣にふるえた。

それから、凡そ三十分の後に一臺の小型自動車が上野の不忍池畔を半周して、隣の松葉亭へ走り込んで來たのです車寄せの砂に喰ひ込んで……と一緒に、ドアをひらかせて自動車から降りたのは眞紅なペジャマを着けた派手な女性でした。

偽造株券を種に 滿洲國大官連を欺く
全國的に株券詐欺の溫泉企業、新井禎三郎捕はる

一文の價値もない株券を種に滿洲國大官を始め日本全國に亘つて大詐欺を働いてゐた溫泉會社の社長が悪運つき新潟縣糸魚川警察署に逮捕された ——本籍群馬縣甘樂郡一宮町大字一宮一三九〇現住所東京市京橋區槇町二丁目三番地新井禎三郎（五八）は昭和七年四月頃東京市に

於て 資本金六十萬圓四分の一拂込みなるも業務全く行詰り資金殆んど欠乏してゐた河部鑛業株式會社の一切を金六百圓にて買收し事業變更重役改選の手續をなし溫泉企業株式會社と商號を改め自ら取締役社長となり事業上何等拂込みをなさずして同會社株券十株券（額面五百圓）五十株券（額面二千五百圓）に全額拂込み濟と記入捺印し自己名義にて六千株の株券を偽造し該株券に更に何等會社所有地なきにもかゝわらず所有溫泉地あると稱し株式一株につき該土地拾坪の割を以つて土地割付すると稱し其時記載したる土地割付證を添へ株式仲買人其他を使嗾し全國及滿洲國に於て賣却又は擔保借入れ名義にて大詐欺を働いてゐたがつひに新潟縣糸魚川署員に逮捕され目下

嚴重 取調べ中であるが滿洲國には本年三月頃來り滿洲國禁衛軍主計佐々木桂吾氏、文教部大臣秘書白堅氏、參議買熙氏、前新京特別市長金璧東氏、參議增氏、實業部大臣丁鑑修氏等に前記同手段で偽株券を賣りつけ相當額の詐欺を働いてゐること判明五日糸魚川署より新京領警署に事實調査を依囑して來た

初めて眞に 日露戰爭に勝つた樣な感
直通〝あじあ〟試乘所感　四戸友太郎

過去二十數年滿洲になにか始まる毎に昔の長春人が叫んだ長春哈爾濱間のゲージ改造列車の直通も愈々九月一日から其實現を見試乘の光榮に浴した老生は全く感慨無量でした

一、滿洲に於ける日露の武力行動は奉天の大會戰と日本海の大海戰に於て一段落はしたが吾々の考へて居つた第一作戰目標たる哈爾濱を占領せず東洋平和の基礎を永遠に確立する事は六ヶ敷いと云ふので血氣のものは講和に反對して燒き討ち騒ぎ迄あつたが講和は成立した然も南部線の全部も取れず長春で打ち切られた丸で蛇の頭を殘して尻尾丈け捕へた形となつた

此の取り殘された蛇の頭は過去三十年間軍事上に又經濟上に如何程吾人に災したか

最も癪に障つたのは皇軍のシベリヤ出兵の當時多數の兵士が長春に集中宿泊せるに彼等は契約に違反して列車と機關車の全部を哈爾濱に集めて同盟罷業した長春に集まつた兵士は立往生となり一泊位で直ぐ出發と云つて宿泊したのが一ヶ月も滯在した苦險もあつた又運賃政策では大滿鐵でさへ隨分手をやき長春の市民が莫大な犠牲となつたことがある

二、滿鐵は幾度も南部線の買收を計畫したが容易に時期は到らなかつた滿洲事變は勃發した新興滿洲帝國が現出した卅年の大問題もすら〳〵解決した南部全線のゲージ變改は瞬間に成功したのである平和の戰三十年常に前哨前衞の役目を承はつた長春市民の感激は眞に無量だ

三、九月一日の試乘あの乘り心地のよきモダン展望車にサービスガール迄付け至れり盡せりの御歡待は丸で南滿か其の儘北に移り新京が哈爾濱に動き出した樣な感がしました感謝〳〵

要するに何の問題も時機到らざれば解決せない大に實力を養ふて時機を待つべし實力なる哉〳〵問題の解決は正義に立脚せる實力の發動だ

五人組強盜團 領警署で逮捕
強奪した金は二千圓突破

附屬地内外に亘り十數個所を荒し強盜殺人掠奪の限りをつくした兇惡なる五人組の匪賊が勇敢なる總領事館署司法係刑事の手により一網打盡に逮捕された—高梁繁茂期に入り新京總領事館警察司法係では下田主任以下署員は不眠不休匪賊の

動靜 を内偵中八月二十日頃任光義こと任守貴（三十）が四名の兇惡なる匪團と共謀し附屬地内外を荒し廻つてゐることを聞き込んだ谷口刑事は城口、桃坂兩刑事、張、成兩巡捕、梁、于二特別巡捕等と共に彼等一味を一擧に逮捕すべく極力内査するに賊は一ヶ所に集合せず各別々に潛伏してゐる事を突きとめたので八月二十九日鐵道北東安屯趙家窯に於て匪賊の一味河北省安樂縣生れ呂田（三一）を曙町四丁目路上にて河北省大名府生れ陳國藻（三五）を逮捕し翌三十日鐵道北楊家橋にて張學義（三九）を南關住家大屯にて趙喜（三二）を逮捕ついで九月一日午前二時頃善安橋傍の飲食店内に於て任光義（三〇）を大格鬪の上逮捕し使用してゐた小型拳銃一挺と彈丸四發を

押收 凱歌を奏して本署に引揚げた五日間に亘り嚴重取調べの結果一味は八月上旬より市内和泉町四丁目福和長こと孫鳳祥外十五軒を荒し強奪した金額は二千數百圓に上つてゐる、なほ廣石署長は五日殊勳の刑事一同に對し特賞を授與してその勞を犒つた

元西村洋行の横領店員

本籍奈良縣生れ市内永樂町二丁目西村洋行元店員矢迫秀長（二五）は集金三百十九圓を横領着服しそれを全部市内のカフエ料理店にて浪費し吉野町モダン銀座の女給笑子と夫婦約束してうつつをぬかしてゐるところを四日午後七時頃新京署員に逮捕された

丸平洋行の白鼠

本籍岡山縣御津郡生れ市内丸平洋行店員梅村政市（二一）は元店員高知縣生れ門脇義盛（二〇）と共謀し梅村は注文品を配達するとき品物を窃取しこれを鐵道北某滿人宅に隱匿し密かに市内に賣り捌いてゐたこと發覺し四日午後九時頃新京署員に取押へられた、梅村、門脇兩名は窃取した品物を賣り捌いてそれを資本に北滿にて雜貨商を營む計畫をたててゐた、なほ滿人某宅に隱匿してゐた品物は馬車に五台時價約二千五百圓のものがあつた

〝自宅の前は自分で掃除〟
衛生組合愈よ誕生

建設途上にある新京には車馬の往來繁く塵埃、建築殘土等汚物の堆積甚だしく衛生隊のみの手では之が清掃に萬全を期すること困難な狀態にあるのでかねて市民を中心とする衛生組合を組織し市民の公德心に訴へて街の美化を圖らんとする計畫が樹てられ、警察署、地方事務所、衛生隊、各區役員等の間に具体策が練られてゐたが四日午後七時から記念公會堂に於て聯合村町内會幹事會を開催いよ〳〵新京衛生組合聯合會を結成十月一日から實行することに決定、聯合會長には四戸友太郎氏、副會長に小澤禎吉郎、田中卓二の兩氏が就任した、同會の組織は聯合會の下に各區に區衛生組合を作り組合内に各町を單位として部を設け部を更に區分して班とし各班に班長部には二名以上の部長を置くことになつた、實行方法としては細小區分たる各班内の市民の公德心に待つて自宅前歩道の清掃、撒水、その他殘土汚物清掃に當り市民一致衛生隊の補助機關として市民の保健衛生、市街美の保全に萬全を期せんとするものである

乘務員の應急手當講習

滿鐵々道部では列車顛覆、傳染病發生その他列車事故の際重傷者の應急手當防疫について列車乘務員、鐵道從事員の應急救護方法についての講習會を先月から沿線各地で開催してゐたが新京では五、六日の兩日驛會議室で公主嶺、新京間各驛區救護擔當者三十餘名の受講者集り、地方部衛生課現業主任川上醫學博士の講義があつた、なほ六日は同區間驛區員及びその家族について午前八時から約三時間に亘つて講習を開く筈

靴下の中から千餘圓 袖口からも金
さてこの苦力は何者？ 今朝の新京驛風景

ボロボロの滿人服の中はまるで紙幣づくめで取調べの係員もあつけにとられた、四日午後十時半ごろ新京驛改札口から入場券でホームに出やうとしてゐた

擧動 不審の一滿人を驛詰警官が詰所へ同行取調べると中味は何も入つてゐない赤革中型トランクから五百二十五圓、懷中をあらためると國幣、金票とり混ぜ九圓餘りが出で、引續いて調べるうちにボロボロの兩袖口に押込んでいた紙幣十圓餘りが地上に放り出され、これ等身分不相應の金錢の出所使用方などについて嚴重詰問するうちに靴下の内部に何物か手當りするものがあつたので取出してみると何と國幣金票とり混ぜ一千百餘圓が發見され合計一千六百四十二圓五十錢の出所についてスリ、窃盜、禁制品密賣の容疑者として係員は追及したが言を左右にして

白狀 せず遂に本署司法係に禁制品密輸入容疑者として送致した、右は本籍、住所とも奉天省海城縣大石橋官村于恩波（四二）である

關東局保健所增築 入院室も設備

市内中央通り新京驛前りに本年三月市民の健康並に育兒相談所として開設された關東局保健所は開設以來毎日相談をうけるもの五十名を下らず、且つ同所は關東局員の診療をなす關係上狹隘を感じてゐるので、近く關東局員家族の新京移轉と共に增築をなすことに決定、既に設計も出來てゐる模樣であるが增築は大体現在建物の左側空地一杯に擴げ階上は患者の入院室に當てるものと見られてゐる

朝鮮人居留民會 評議員改選

新京朝鮮人居留民會では來月六日評議員の改選を行ふが七名の内四名は官選殘り三名を民選するもので九月五日現在の選擧人名簿を作製に着手した

インチキ醫者 退治に 内務省着手

【東京國通】現在日本では醫學校を卒業すれば勝手に醫者の開業が出來るためインチキ醫者の增加をみ、助かるべき病人を死に至らしめた等の話も多々あるので内務省衛生局では豫ねて醫者の素質向上につき對策を練つてゐたが、愈々醫者は總て國家試驗に合格せねば開業まかりならぬとの國家試驗制度の立案に着手これが實現をみれば官私立を問はずインチキ學生にとつて大痛棒とならう

ガーナー副大統領 我朝野との懇談
外務省でも極力斡旋の準備

【東京國通】比島獨立記念式典に參列途上の米國副大統領ガーナー氏一行は愈々我國を訪問し、日米一般關係調整の爲朝野の要人との會見を希望し今回外務當局に對し

ガーナー氏は廣田外相と會見し昨春の廣田ハル親善メツセージを強化敷衍すべき見地より懇談を遂げたいと希望して居るとの意向を内示し來つたので我外務當局では之を機會に極力日本要人との懇談を斡旋して日米親善の實現に努むべしとなし、目下之が準備工作を進めて居る

著名の新聞人も 同行して來朝

【東京國通】比島獨立祝賀祭に列席する米國副大統領ガーナー氏を乘せてマニラに赴くプレシデント・グランド號は十月廿九日横濱に寄港する筈であるが、同汽船でガ副大統領の外同じく祝賀祭列席を目的とするアメリカで最も有名な新聞社長並首腦幹部連約廿名が各々家族連でやつて來るそしてその大部分は比島獨立祝賀祭出席後日本を訪れ約二週間滯在して政府要路の人々や實業界の有力者等と會見し大いに日米親善の交驩を爲して[illegible]する豫定である來朝するそれ等の著名新聞人中にはバルチモアサンの社長兼主筆であり又同時にA・P理事である、ポール・シー・パタスン氏も加はつてゐる

大賚、洮南間 鐵道便中止

洮大線沿線にペスト發生のためチ、ハル鐵路局では大賚、洮南間自動車運轉を中止されたので滿鐵、國線ともに鐵道自動車連絡直通輸送貨物の受付けを中止する

土師日聖師來社

京都日聖園主土師日聖師は在滿軍隊警官の慰問講演を行ひ精神作興に資しつゝあるが五日挨拶に來社

大屯驛に 軟式グランド

大屯驛ではかねてから驛隣接地に軟式グランドを新設中のところ、このほど出來あがつたので六日午後四時三十分から新京地方事務所社會係チームを招聘しグランド開きを兼ね懇親野球試合を擧行することになつた兩軍メンバーは左の如くである

大屯　監督土井驛長、主將近藤、杉田（投）、近藤（捕）、大内（一）、岡田（二）、神谷（三）、山下（遊）、岩本（左）、中島（中）、有賀（右）

社會係　監督野村、主將樋口、大森（投）、畑野（捕）、加藤（一）樋口（二）、野村（三）、外山（遊）、山際（左）、小野寺（中）、佐々木（右）

國都ホテル 千葉修一氏

國都ホテル經營主千葉修一氏はかねて病氣のため奉天醫大醫院に入院加療中であつたが昨四日午前五時遂に逝去した享年四十三歳葬儀は七日午後四時大正寺において告別式を行ふ、千葉氏は和歌山縣立商業學校卒業後、大正七年當時の長春に來住以來特産商として大活躍、昭和七年に及び千葉製米所及び國都ホテル經營に當りその間取引信託の監査役たり、古い長春人として各方面の信望篤く、働き盛りの男として將來を嘱目されてゐた際不慮の死は各方面から惜しまれてゐる（寫眞は故千葉氏）

今晩の主なる放送番組

▲七・〇〇義太夫（大阪）御所櫻堀川夜討　豐竹昇之助▲七・三〇小唄（東京）金子千惠子外▲七・五〇浪花節（東京）芝濱の財布　木村松太郎

あす（六日）

▲日比對抗國際拳鬪大試合、（滿洲拳鬪普及會主催）第一日　午後七時記念公會堂
▲地方事務所社會係對大屯驛軟式野球　午後四時三十分大屯驛附近
▲完全消火液實驗（日本消防國液社）正午民政部前城内消防隊裏空地

けふの銀相場

國幣對金票　一〇四・〇〇
鈔票對金票　一三五・〇〇
國幣對鈔票　△〇・〇〇
現大洋對鈔票　—

天氣と氣溫

明日の天氣　北西の風晴時々曇
日の出　午前五時七分
日の入　午後六時八分
月の出　午後一時二十三分
月の入　午後九時五十七分
けふの氣溫　最高　三十一度六　最低　十七度五

愈よ明夜公會堂で
日比對抗 國際拳鬪大試合

主催　滿洲拳鬪普及會
後援　新京日日新聞社

誰が殺したか

國枝史郎氏外二　龍造寺瞻 畫

六〇 第二の殺人 三〇

呉山は、深村寧子を、内心不快な女だと思つて、敬遠主義をとつてゐた。ところが、ひよつこりとときどき、風のやうにあらはれては、遠慮なくおしかけてくるのであつた。

寧子はといへば「良家の令嬢」にほかならないので。教養と美貌とは、上流家庭の子息たちから、結婚の對照として注目の的となつたのであつたが、さうした求婚を蹴つて、バアヤと一緒に、郊外に小さな家をもつて別居して、放縦な生活を送るやうになつた。

なにしろ、父はかなりな資本家なのであるから、生活費に不自由のあらうはずもなく、それだけたいくつしては、享樂の動機を求めてゐた。

寧子に、一度接した男性は、不思議に、その魅力にひきづられた。杉野正芳といふ青年なども死を賭して戀しそのあげくに、寧子をどうやら獲り得たといつても完全に所有するほどにいたらないで逃げるを追ひ續けて、しまひにカルモチンで自殺してしまつた。

そして、それは寧子を憎むよりも、皆、自分の戀のかなはないのを悲しんで、死んだり、はなれたりするのであるから、さういふ事情をよく知つてゐる呉山にとつては、寧子を、不快に感ずるくらゐのところで、憎むやうな氣持にはなれなかつた。たゞ「不思議な存在だ！」と思つて目をみはつた。

呉山が寧子を知つたといふのは、いふまでもなく學生時代のことで、峰山一家と知己になる以前のことであつた。事實は、杉野正芳に紹介されて知つていたといふ程度であつた。

さて、病院へゆく前に、とにかく（今夜行つて見やう！）といふ氣持になつた。まづその腕時計に好奇心がはたらいた。それ以上の、ある懸念に、ひき込まれた自分に、氣がつかないのであつた。

病院へ出勤して、午後、いつものやうに解剖室に來ると、そこへ星野が訪ねて來て、待つてゐたのであつた。

「ヤア、ゆうべは失禮しました」

「いや、僕こそ……」

「お約束どほり、うかゞひましたが……」

「さうですか、サアどうぞ」

呉山は、解剖室に來ると、急に、見ちがへるやうに、憂鬱な暗い顔になつた。みるみる、顔色が青ざめたやうであつた。これはなにもこのときにかぎつたわけではなく、いつも解剖室の前に來ると、このやうに一變するのであつた。いふまでもなく、寧子と肉が…したことなどすつかり忘れたやうになつてゐた。

重いドアに、呉山はガチヤガチヤと鍵をあてゝ、ギイと軋ませてひらいた。

二人がなかへはいると、呉山は廊下に注意深い眼をくばつてから、またピインと錠をおろした。

室内の一隅は、さすがに研究室らしい設備で、整然としてゐた呉山は、毎日こゝに身をひそめてなんらかの實驗をつゞけてゐることがうなづかれた。

「サアどうぞ……」

呉山は星野に椅子をすゝめた。

（この篇今野賢三作）

笑話

2＋0＝人間

A「そりや頭のいゝ女だぞ。二人前は大丈夫ある」

B「そいつはいゝ、早速結婚し給へ。君にはもつてこいだ」

映畫と演藝

映畫物語 私は晝あなたは夜

＝獨ウファー日本版＝

脚色……ロバート・リーブマン、ハンス・ツユケリー　監督……ルトウイヒ・ベルガー　撮影フレーデル・ベーン・ダルント　作詞……ロバート・ギルバード　作曲……ウエルナー・ハイマン　總指揮　エリッヒ・ポーマー

（梗概）グレエテはマニキュア・ガール、ハンスは料理店のウエイトレス、二人とも自分専用のアパートを持つ程のゆとりがない、グレエテはアパートのおばさんに相談して自分の部屋を夜眠る時だけ使つて、晝間は他人に貸して下宿代を安くしやうとした、早速廣告したら夜が商賣のハンスがやつて來て借りることになつた。

で、こゝに同じ部屋に住みながら、お互に顔も素性も知らないといふ珍妙な同居者一組が出來上り、然も二人の利害が一致しない所から二人は大變な敵同志となり、顔をみたらどなりつけてやらうと考へるに至つた、といふのが、一例をあげるとハンスはグレエテのパジヤマをベッドの間に落して了ふと、グレエテはその仕返しにハンスのシャツを水浸にして了ふといふ、そんなことが原因となつてゐるのであつた。

處が、或る日、ハンスはアパートの近くで素晴しい令孃を見つけて、その後を追つてゆくと令孃は大きな邸宅に入つて行つた、以來ハンスは戀のとりことなつて了つた、處がグレエテの方でも或る日素晴しい青年をアパートの近くで見た燕尾服を着た立派なその青年はグレエテと友達になつてくれて立派なホテルに案内してくれたりした、大金持の坊ちやんらしいと思はれるのである、以來グレエテは戀のとりことなつて了つたのである。

然し乍らお互にお互の身分が戀の相手につり合はないことが辛くなつたし、それを隠すのに大變な苦勞をしなければならなくなつた。

だが、遂に二人の素性が暴れる時が來たし、意外にも二人が同室の二人であることを知る事件が持上つたりして、とう〱替る〱寝た部屋が二人の樂しい家庭になつたといふ惱しの物語り……。（六日より新京キネマ上映）

皆様の娯樂殿堂 帝都キネマ

三館の次週プロ

長春座、新京キネマ、帝都キネマ三館の次週プロは左の如く決定、新京キネマの獨佛音樂映畫に對し帝都キネマは和洋混合の大作陣を張り、長春座中間を衝き松竹得意のプロを組んで鼎形となる、何れも興味深き、多彩な陣容である

△長春座―七日より、右太プロサウンド版「浪人太平記」古野英治監督作品、中村護雄撮影、原作は懸賞當選作鹿島健治による、主演者は右太衛門とその一黨▲蒲田サウンド版「海の兄弟」、齋藤良輔原作脚色、佐々木啓祐監督、杉本正二郎撮影主演南部耕作、桑野道子、三宅邦子▲蒲田喜劇「與太者と花嫁」、野村浩將監督作品、トリオ主演▲松竹スターン・グラフイック「文化の母」

△新京キネマ―六日より、ウファ音樂喜劇「私は晝あなたは夜」、佛音樂映畫「別れの曲」（紹介濟）

△帝都キネマ―七日より（R・K・O「小牧師」、千惠プロ「情熱の不知火」、村田實監督作品、片岡千惠藏、青島順一郎撮影、千惠プロ總動員、志賀曉子、新興サウンド版「脱線三銃士」、脱線トリオと銘打つた大友壯之介、有馬定馬、鳥橋弘一の組んだ第一回作品

「小牧師」

R・K・Oラヂオ映畫、サー・ジェームス・M・バリー卿の「小牧師」は既に人々にはよく知られた名作であるが、映畫としても往年パ社とヴァイタグラフによつて相前後して映畫化され、前者はベッティ・カムスン主演し、後者はアリス・カールホン主演して未だに記憶に新たなるものがある、今の度は實出し性格女優カザリン・ヘップバーンを主演さしてのトーキー化である、物語りはスコットランドの一寒村を背景にして描かれた美しきジプシー娘と神の使徒青年牧師とをめぐる悲戀物語りであるが、クラシカルな氣品の中に藝術的緻密さを以つて誇るリチャード・ウオーレスを起用し、脚色には老練サラー・メースンジエーン・マーフイン、ヴイクター・ヒーアマン等を選び、キャメラはヘンリイ・ジェラードが擔當するものであり、製作スタッフの周到振りが窺はれる主演者カザリン・ヘップバーンは「若草物語」で既に新京にもお馴染である（七日より帝都キネマ上映）

雜音

ウエスタン發聲機が備はつてから「暗の聲」解説者諸君の仕事も仲々難しくなつた、安閑と喋つてゐたのぢや直きに「無説明」などと言ひ出される、「無説明」がいゝとか、惡いとかは一概に言つて了へないことでまして新京なんかでは、ほんの一部分の人達の言ふことにしか過ぎない▲要は解説者諸君の頭によるのである説明があつて面白い場合もある、その反對の場合もある、あつても、なくても苦にならない場合もある、なくてから喋べつて貰へばいゝ譯なのである、ウエスタンなどが備はつたら、いよ〱所謂トーキー効果を生かすやうに喋べつて貰はなければならんのである▲スウパーインポーズされたタイトルは全部喋べらなければならないなどそんな法則はなかつた筈であるし、必ずしも台本通りに喋べる必要もないと思へるのである、台本にない事を喋つてもいゝ、初日から「半畳」位入れ欲しいのである、「闇の聲」諸君への要望一つ

今日の銀幕街

▲長春座―六日まで、ゲーリー・クーパー、フランチョット・トーン、リチヤード・クロムウエルの「ベンガルの槍騎兵」ジャック・オーキー、ヴイクター・マクラグレンの「絢爛たる殺人」城多二郎の「都會の感傷」

▲帝都キネマ―六日まで、ウオーレス・ベアリー、マリイ・ドレスラーの「酔ひどれ船」エミール・ヤーニングスの「黒鯨亭」漫畫、ジ

▲キネマ演奏

▲新京キネマ―五日まで、片岡千惠藏の「天保忠臣」トム・ミックスの「護國の騎手」「岡譲二の「日像月像」

居住消息

▲作田圭吾氏　熊本縣から露月町四ノ二へ

轉居

▲金井壽喜氏　蓬莱町から興安胡同二一一へ
▲貝田壽一氏　朝日通から曙町四丁目一ノ二、
▲河内準一郎氏　吉野町から東二條通五一へ
▲中井七三郎氏　東一條通から長慶街義和路六〇二へ
▲城戸傳氏　大和通から同上へ
▲久永榮一郎氏　羽衣町から長春大街北胡同七六白楊寮へ
▲高野吉次氏（入船町三丁目二三）男康二郎さん二十二日出生
▲竹田近氏（老松町二ノ大）女京子さん三十日出生

吉凶禍福

九月六日　舊八月九日　金曜　乙酉　佛滅　除　婁宿

●一白の人　事物を冷靜に考へ行はざれば不意の災あり　乙と丙と戌が吉
●二黒の人　願望を通達すべき佳良の日企業開店移轉吉　庚と辛と壬が吉
●三碧の人　實直に萬事を處せらるれば次第に吉となる　丙と丁と壬が吉
●四緑の人　勇猛心を振ひて大に努力すべし雜事も成る　乙と丁と癸が吉
●五黄の人　人の口車に乘りて身の破滅を招く實直に吉　庚と壬と癸が吉
●六白の人　利ありと見込みたる事も驀進せざるが安全　乙と庚と辛が吉
●七赤の人　半途の障碍に依り事業の挫折を生ぜんとす　乙と壬と癸が吉
●八白の人　物事移氣を起せば順調を辿りたる事も破る　辛と壬と癸が吉
●九紫の人　意の如くならずとも他に策動を試むる勿れ　丁と癸と丑が吉

米國石油會社 エ國の利權を放棄
―國務長官より聲明―

【ワシントン三日發國通】ハル國務長官は三日聲明書を發表スタンダード、バーキューム兩會社の利權放棄につき次の如く言明した

スタンダード、バーキューム兩社代表アムーデン、ダンダス兩氏は三日午前國務省を訪問、エチオピア皇帝がアフリカ開發會社に特許した廣汎な石油利權は同社に歸屬する旨通告、右利權讓渡に由來する事態に關し國務省の意見を求めたが國務省は兩代表に對し今回の利權特許により米國政府のみならず平和維持に眞劍に努力してゐる各國政府を當惑せしめてゐる故を以て會社は出來る限り速かに利權を放棄することを希望する旨を通達したところその後兩代表より利權を放棄するに決定しエチオピア皇帝に對しても適宜通告する旨報告を受領した

採金會社事業區域

奉天省　鳳城縣
間島省　延吉縣　汪清縣　琿春縣　和龍縣
濱江省　寧安縣　穆稜縣　東寧縣　密山縣　虎林縣　葦河縣　延壽縣　珠河縣　五常縣　木蘭縣　賓縣　阿城縣　雙城縣　東興縣　巴彦縣　呼蘭縣　肇東縣　肇州縣　蘭西縣　慶城縣　綏化縣　鐵驪縣　綏稜縣　海倫縣　望奎縣　青岡縣　安達縣
三江省　樺川縣　富錦縣　寶淸縣　勃利縣　依蘭縣　方正縣　湯原縣　蘿北縣　綏濱縣　同江縣　撫遠縣　饒河縣　通河縣　鳳山縣
吉林省　敦化縣　樺甸縣　額穆縣　舒蘭縣　永吉縣　磐石縣　楡樹縣　德惠縣　雙陽縣　伊通縣　扶餘縣　農安縣　長春縣　乾安縣　長嶺縣　九臺縣
龍江省　嫩江縣　龍鎭縣　大賚縣　通北縣　德都縣　訥河縣　克東縣　克山縣　拜泉縣　依安縣　富裕縣　甘南縣　龍江縣　景星縣　明水縣　林甸縣　泰康縣
黑河省　漠河縣　呼瑪縣　愛琿縣　佛山縣　鷗浦縣　烏雲縣　遜河縣　奇克縣
興安東省　巴彦旗　莫力達瓦旗　阿榮旗　布特哈旗　喜札嘎爾旗
興安北省　額爾克納右翼旗　額爾克納左翼旗　索倫　陳巴爾虎旗　新巴爾虎左翼旗　新巴爾虎右翼旗

綿業代表派遣 諮問機關に

【大阪國通】綿業關係三團體は昨三日協議の結果大日本紡の原吉兵衛氏をカイロに派遣し日埃通商會議政府代表の諮問に應ぜしむることになつた

全滿銀行統制
着々その實を擧ぐ

全滿銀行統制は着々その實を擧げ銀行法により認可された全國普通銀行も財政部の斡旋により內容の整備組織の改善につとめてゐるが最近はハルビンの瑞增祥及福順德は個人組織を株式組織に改め安東、錦州の四行も株式組織に改めつゝあり、資本金の增額內容の擴充が企圖されてゐる、かねて營業認可申請中であつた資本金百萬圓の奉天滙業銀行は去る二日附で認可されたので營口に支店を設け近く業務を開始する筈である

國際收支好調

【東京國通】本年度に於ける國際收支は大藏省の豫想では明年一月一日償還さるべき滿鐵英貨債支出を見込んでも尚ほバランスを得るものと爲し左の如く樂觀してゐる

一、滿鐵投資の中心を爲す滿鐵社債募集額も本年豫定額は一億七千萬圓で昨年に比し一千萬圓の增加に過ぎず一般投資は警戒氣味で藏相も亦放漫投資を抑制してゐる

一、昨年に比し輸出は二億一千五百萬圓を、輸入は二億一千萬圓を夫々增加、入超に於ては四百萬圓の減少を示してゐるのみであり貿易內容好轉と共に海運收入も相當額を見込み得やう

一、外人來遊による國內消費の增加と、爲替恢復による外國人利子拂ひ減額も好材料である

滿洲大豆製品會社成立 工場橫濱に設置

【東京國通】滿洲大豆を原料としソーヤレックス、フレーク其他の食料品及び肥料、飼料の製造を爲す滿洲大豆製品會社は（資本金廿萬圓）昨四日創立總會を開き役員の選任を行つたが同社は日本食料品工業會社と滿鐵の折半出資に係るもので工場を橫濱の日滿倉庫敷地に設け來春第一工場完成の上は直ちに增資を行ふ筈である

支那向け マッチ材料活況

【東京國通】支那に於ては大中華、靑島、山東の三大マッチ會社の激烈なる競爭亂賣により群小マッチ會社は工場閉鎖續出の狀態であつたが、今春右三大會社の共販協定成立以來製造及び價格の統制が行はれ小會社も漸く事業を再開する氣運になりその結果我程ケ谷ソーダ、日本電工、日本ソーダ等からのマッチ材料の對支輸出は最近特に旺盛となつて來た

英政府エ國に 利權取消しを要求

【ロンドン三日發國通】英國政府は三日アヂスアベバ駐劄公使に重ねて訓令を通達、皇帝ハイレ・セラシエ一世に對し利權特許取消し方を要請せしめた

鞏固な財政無くして、中央政府の信用無くしてどうして完全な紙幣本位とすることが出來よう、又どうして通貨インフレを實行出來よう？かかる政治改革を無視して貨幣制度の改革を論じても何にも成らぬ▲外來政治勢力の障害といふことも充分に考へねばならぬ、外交自主を確立せずして、日本、英、米が各自獨占的に中國をそのブロックに入れようとしてゐるのに、列强の贊同や共同援助を期待することは出來ぬ―▲以上は旅行の途中、一寸見た天津「大公報」の論說の一端を紹介したものだ「大公報」の論說が近時大いにその名の如く公平になつて來たとは定評のあるところ、本論說の如きもその例證であり得よう、苦蟲かみつぶしたやうな南京政府諸公の顏が見えるやうではないか▲「正論はわづか華北にありにけり」

滿洲國 治水方針概要（一）

一、總說

治水は治國の大本にして國民生活の安定、國土の保安、國家經濟の根基なるのみならず農本立國の我國に於ては實に國運の消長を支配する重大事であること多言を要せず、況や我國特有の「洪水は匪賊を生む」の情勢に鑑みるとき國家治安の確保に對し寧ろ決定的關係を有する所以を察し得べく治水の大業達成こそは洵に王道政治の極致であると謂ふも敢て過言ではない

然も全國治水計畫の立案に當りその重點を那邊に置き工事上如何なる主義を採るべきかは最も愼重な考慮の上に省察又省察を重ねて以て確乎不動の判斷を下さなければならぬ即ち我國諸河川と降水現象の特異性に對する認識を深めて能く我國土の自然性に適合し且は國民經濟力の伸展を創造助長し能ふ所以の方策に當嚴するを怠らず何等舊習に泥じます先例に捉はるるなく之を現地に應して最も適切なる効果を擧ぐべき原則の把握に力めた

一、水系

我國の河川は水系單純である假に之れを四大別して黑龍江水系松花江水系遼河水系、及爾餘の諸水系を一括せるものと爲すとき其の流域面積は別左表の通りである

滿洲國主要水系流域

水系	流域面積（平方粁）	全版圖に對する割合（%）	備考
黑龍江	三三二、七〇〇、〇	二五、〇	內ウスリー江[illegible]〇平方粁を含む
松花江	五二三、二〇〇、〇	四〇、一	
遼河	二二四、七〇〇、〇	一七、〇	
鴨綠江	三〇、八〇〇、〇	二、四	合計一七、二%
豆滿江	二二、三〇五、〇	一、七	
大小凌河	二八、二〇〇、〇	二、二	
灤河	三四、九〇〇、〇	二、七	
其の他	一〇六、二九〇、〇	八、二	
全版圖	一、三〇三、一四〇、〇		

土地局調による

黑龍江水系は蘇聯邦の界を劃し雄大なる水路を提供するが極めて僻遠の境にあり流域內は地味肥沃で資源多しと傳ふるも蕭殺たる氣候と匪賊の跳梁とは之れが開發を妨げ未だ治水を要求するの時期に到らない、鴨、豆、凌、灤の諸水系は何れも大河川にして治水工作の要求熾烈であるが之れを松花江、遼河の二大水系に比すれば第二位にある實に松遼の二水系たるや其の流域面積合計七四七九〇〇平方粁にして全版圖の五七%强に當り且つ其の位置我國の中央にあつて國民生活の中樞を占據するものと言ふことが出來る

水系斯くの如く單純なるに加へて地形地貌亦單純で大概平原を通ね標高低く殊に松花江河谷に於て甚しい例へば哈爾濱市は大黑龍江の江口より一八四〇粁の上流にあり、標高僅かに百三十米齊齊哈爾市は江口より二、三七二粁程で標高僅かに百六十米である

二、河川改修の原則

凡そ水害防禦の爲の河川改修は之れを工法的に二大別することを得一は速かに洪水を放流して水災の危險より脫却する工法にして之が爲には水路を整理して疏通の障碍を除き築堤によりて流水の範圍を固定することであり他は即ち洪水を調節して流水の期間を引延し水位の昂上を抑制するものであり水災地の上流に適當なる貯水設備を施し出水量を瀦溜遲滯せしめて洪水時の流出量を一定限度以下に制限するにある、蓋し兩者は孰れも一長一短を有するものにして勾配少き平原河川に於て洪水放流に成功せんが爲には長大なる築堤を要するに加へて肥沃なる耕地を河川敷として收用するを要すべく又洪水調節のみを以て成功せんが爲には上流に適當なる堰堤築造地點の存在を前提とし貯水池として廣大なる地積を淹沒せしむる必要あり、即ち貯水池の成否は全く自然の地形に依存するものであり何れの場合にも必ずしも可能なることを得ない然れ共貯水池による治水工法は河川水流の利用に於て卓越せる特長を有す、即ち春、夏の交に於ける渴水期に際し然も農耕上灌漑の必要最も切實なる時期に於て貯水量を放流すれば農業形態の飛躍的改善に資することを得べく又別に河川低水流量の增加による發電水力並舟運上の利便をも併せて考察するを得るであらう

苟も治水の本義に徹する限り拓地、發電水力並舟運等河川水流の利用に關する事項は治水と不可分に在り擧げて治水行政の一部門として國家的に之を統制處理しなければならぬ

商況欄（九月五日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊　二九片八分一
同　先限　二九片一六分一
紐育銀塊　六五仙八分三
孟買銀塊　六六留比八分一
米英爲替　四弗九五仙八分一
米日爲替　二九弗三〇仙
米支爲替　三七弗三七仙
スチール　四四弗〇〇〇
アナゴンダ　一九弗〇〇〇
英日爲替　一志二片一六分三
英支爲替　一志六弗四分一
英米爲替　四弗九五仙八分一
印日爲替　七八留比八分三

▲米棉
現物　一〇仙七〇
十月限　一〇仙三六
十二月限　一〇仙四〇
一月限　一〇仙四四
三月限　一〇仙五〇
五月限　一〇仙五五
七月限　一〇仙五八

▲印棉
ブローチ　一九二留比
オームラ　一七一留比
ベンゴール　一三一留比

▲市俄古小麥
九月限　八八仙八分五
十二月限　九一仙〇〇
一月限　九二仙八分五

▲カルカッタ麻袋
青筋　二四留比二分一
鐵筋　二二留比〇〇

金銀市況

●上海標金
本寄　八八三、〇〇　八八七、〇〇
歩　八八三、五〇　八八七、五〇
八八四、〇〇　八八八、〇〇
八八五、〇〇　八八七、〇〇
八八五、五〇　八八六、〇〇
八八六、〇〇
八八六、五〇

●大連金鈔票
現物　寄付　一三九、一〇　引　一三八、一〇　出來高　一〇〇〇
九月十三日限　寄付　一三八、八〇　九月廿八日限　出來
八八、六五　八八、五五　八八、一〇　八七、八五　八七、五〇

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向　第一回賣買　一二六、二五〇　第二回　一二六、七五〇
第三回　第四回
▲倫敦向　第一回賣買　一志六片一六分一
第二回　第三回
▲紐育向　第一回賣買　三七弗一六分三四分一
第二回　第三回
▲大連爲替
▲上海向　九九、四〇　九九、五〇　九九、三五　九九、三〇〇　九九、四五　九九、六〇
▲臺灣向　一〇〇、二〇　一〇〇、三〇　一〇〇、三〇　一〇〇、二〇　一〇〇、四五　一〇〇、三〇〇
▲阪神日米爲替　第一回賣買　二九弗八分一
▲阪神日英爲替　第一回賣買　一志二片三分七五

●大連鈔票銀大洋　出來高　八、二五五　不申
●奉天國幣金票　現物　一〇〇、一〇　九月十三日限　寄　九九八、一〇　引　九九九、五〇　出來高　一二〇
●奉天國幣鈔票　現物　一二八、一〇　九月十三日限　一三七、六〇　一三七、九〇　出來高　一二〇　一二八、〇〇
●哈爾濱國幣金票　現物　一〇〇、二五　九月十二日限　一〇〇、三五　九月廿七日限　一〇〇、一〇
●安東國幣金票　現物　一〇三、〇〇　寄　一〇〇、一〇　引　一〇〇、一〇　出來高　一二〇
九月十三日限　本寄　一〇〇、二〇　九月廿八日限　出來不申

株式・相場

▲大阪株式（短期）
大新　寄　八六、七〇　引　八七、〇〇
鐘新　二九、三〇　二八、九〇
東新　二四一、六〇　二四一、四〇
日產　七七〇〇　七六、八〇
▲大連株式（短期）
五品　寄　一六、一〇　引　―

▲奉天株式（短期）
豆新　寄　三、二〇　引　―
鈔新　―　―
東新　一四一、四〇　一四〇、六〇
滿鐵　六六、六〇　―
二新　三五、三〇　―
日產　七六、六〇　七六、七〇
鐘新　二九、三〇　―
取新　三二、二〇　三二、三〇
東新　一四一、三〇　一四一、三〇
大新　八六、八〇　八七、〇〇
日產　七六、六〇　七六、六〇
五品　一五、八〇　―
豆新　三三、三〇　―
滿鐵　二九、三〇　二九、〇〇
二新　六六、六〇　六六、七〇

商品市況

電甲　一六、八〇　一六、八〇
同乙　一三、一〇　―
東拓　一〇、三〇　一〇、三〇
滿興　三五、三〇　三五、三〇
東亞　一五、五〇　一五、〇〇
優先　一九、〇〇　一九、一〇
滿毛　一六、四〇　一六、三〇
日曹　五四、一〇　五四、三〇

▲大阪棉糸
寄　付
九月限　一八八、〇〇　一八七、八〇
十月限　一八〇、八〇　一八七、三〇
十一月限　一八七、三〇　一八六、四〇
十二月限　一八七、〇〇　一八六、一〇
一月限　一八六、三〇　一八六、三〇
二月限　一八六、一〇　一八六、〇〇
三月限　一八五、八〇　一八五、八〇

▲大阪棉花
當限　五八、〇〇　五八、〇〇
先限　五五、六〇　五五、六五

▲大阪人絹
當限　六〇、三〇　六〇、〇〇
先限　六〇、八〇　六一、〇〇

▲神戶豆粕
九月限　三、七七　三、七七
十月限　三、六六　三、六六
十一月限　三、五八　三、五八
十二月限　三、五四　三、五四
一月限　三、五四　三、五四
二月限　―　―

特產市況

●大連大豆
袋込　三、九九　四、〇一
九月限　三、九九　三、九九
十月限　三、八七　三、八五
十一月限　三、七七　三、七六
十二月限　三、七八　三、七七
一月限　三、七八　三、八〇
●同　豆粕
現物　一、二三五　一、二三五
一月限　一、二六〇　一、二四〇
●同　豆油
現物　一三、〇〇　一三、〇〇
九月限　一二、九五　一二、九五
十月限　―
十一月限　一二、五〇　一二、五五
十二月限　―
一月限　―
●同　高粱
現物　四、一〇　四、一〇

新京取引所市況（九月五日前場）

●大豆（一石値段）
現物　寄　引　出來高
定期（混合百斤値段）
九月限　一〇、五〇　―　五車
十月限　―　―
十一月限　三、〇七　三、〇八五　三九車
十二月限　―　―
一月限　―　―
●高粱
現物　一九、三〇　一車
九月限　三、六八　一メ　一車
十月限　―　―
十一月限　―　―
十二月限　―　―
一月限　―　―
●哈爾濱大豆
現物　四、一〇　四、一〇
九月限　三、五八　三、五〇
十月限　二、八五　二、八四
十一月限　三、六七　三、六六
十二月限　三、六六　三、六七
●同　小麥
九月限　八五、五〇　八七、七五
十月限　九九、七五　八〇、七五
十一月限　七六、五〇　七七、五〇
出來高　―
●同
九月限　一、一五七五　一、一六二五
十月限　一、一八七五　一、一九〇〇
十一月限　一、一二二五　一、一二三〇
出來高　―
●鈔票對金票
十三日限　　二十八日限
寄　一三八、一〇
引　一三八、二〇
出來高　三万千
●國幣對鈔票
十三日限　　二十八日限
寄　一三八、四〇　一三八、八〇
引　一メ
出來高　三万千　十万千
●錢鈔
國幣對金票　一〇〇四〇〇
鈔票對金票　一三五四〇〇
國幣對鈔票
現大洋對鈔票　八〇四〇〇

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓
廣告料金　普通　一行　壹圓五拾錢　特別　一行　貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯部專用三二二五　營業部專用三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本□男
印刷人　水鳥内之介

教育行政權移讓は まづ公學校から
其他は治外法權撤廢後に 現地委員會で決定

第四回治外權撤法廢現地委員會において審議決定した教育行政處理事項によれば教育行政權の移讓については最も愼重なる態度をもつて臨むことゝなり先づ附屬地內滿人小學校（公學校）の教育行政權を移讓しその他は治外法權撤廢後となる模樣である

當局の意嚮を聽く
何らの意思表示もなさず 全滿商議臨時總會

治外法權撤廢、附屬地行政權移讓調整に伴ふ課稅權問題の審議檢討を重ねる第二十五回全滿商議聯合會臨時總會は五日午前中に引續き午後一時から記念公會堂において再開したが、商議側としては未だ具体的な當局の意嚮を熟知せず徒らに巷間に傳へられる風評を基礎にして對策を講ずべきにあらずとなし、大使館より山本書記官の出席を求めて質疑應答をなし隔意なく當局の意嚮を聽取した、これに對し商議側として大いに諒解するところがあつたが今回の總會に際しては何等の意思表示をもなさず、更に研究を重ね對策を練つて來る十月十五日奉天において開催される同聯合會の定時總會に諮り最後案を決定し、商議側としての意思表示をなすこととなつた

地事所長會議

【大連國通】滿鐵地方事務所長會議は六、七の兩日大連社員クラブに於て開催、十三ヶ所の地方事務所より所長及び副所長出席の上初日は總裁訓辭並びに沿線各地に於ける狀況報告あり、二日は左の如く附屬地に於ける行政權の移讓問題が中心となり、提出議案三十五項目に就て審議される筈である

一、治外法權撤廢並びに附屬地行政權調整の件（本部提出）
二、滿鐵附屬地行政權移管に關する件（大石橋以下五事務所提出）
三、主要都市に滿洲街を包含したる特別都市制を施行方希望の件（安東提出）
四、現行課稅制度の簡易化を計りその衡平化に努められたき件（安東提出）
五、市民一般の負擔となるべき經費や公費を豫算に計上されたき件（大石橋提出）
六、鮮滿人教育方針に關する件（鞍山、安東提出）

新舊陸相から
非常時克服聲明 全國民に呼びかく

【東京國通】川島、林新舊陸相は五日午前十一時半談話の形式で時局に關する聲明を發し非常時克服の爲舉國一致邁進したいと全國民に呼びかける所あつた、聲明書全文左の如し

川島陸相

時局重大の時不肖乏しきを以て計らずも軍政整理の大命を拜し眞に責任の重きを感ずる次第であります、淺徳菲才ではありますが一に大御心を体し駑鈍に鞭打ち己を空しうし至誠以て天地の大道に則して御奉公いたす覺悟であります、內外愈よ多事ならんとして舉國一致を要する事今日より急務なるはないのでありますので、各方面の協力を得て難局の打開に精進したいと思ひます

林前陸相

先に乏しきを以て大命を拜しまして以來皇運の扶翼と時艱の克服とに匪躬の力を致し唯々微力その及ばざるを怖れて居たのでありますが突如陸軍の內部に不祥事を惹起し畏くも宸襟を惱まし奉りました事は恐懼措あたはざる所であります、これ眞に不肖不徳の致す所でありまして陸軍軍人統督の職にある自分としてその責任の重大なるを痛感する次第であります依つて御許しを得まして大任を拜辭するに至つたのでありまして恐懼に堪えない所であります、此處に辭任にあたり不肖在任中寄せられたる各方面の多大なる御厚情に對して衷心より謝意を表する次第であります

新舊陸相 首腦部に挨拶

【東京國通】陸軍では五日午後二時半より陸軍省內會議室で土岐、橋本兩次官以下高等官以上の直轄官衙學校長參集し先づ林大將より辭任の心境を語り次で川島新陸相より新任の挨拶があつた

朝鮮人移民に 總督府は力瘤
近く移民會社設立 高尾課長打合せに京城へ

滿洲における朝鮮人移民は經濟的にも地理的にも滿洲國と密接なる關係にあり、多分な重要性が期待されてゐるが、現在朝鮮移民は毎年約二萬自由移民として來滿し在住者並に滿洲農民との紛糾が絶えないやうな狀態にあるので、これが統制並に將來における發展のため資本金三千萬圓をもつて近く朝鮮移民會社を設立することゝなつた朝鮮總督府では從來も事變後引續いて毎年五十萬圓の豫算で移民の獎勵を行ふほか東亞勸業をして毎年百二十萬の經費をもつて朝鮮移民の發達を助長せしめてゐるので在滿朝鮮移民は間島を始め營口等、全滿各地において水田經營を行ひ相當な成績を收め殊に營口における安全農村では本年の收穫高五十萬石を產出するといふ好成績を示して居るが、これ等朝鮮移民の統制助長は焦眉の急とされてゐるもので同移民會社の設立は朝鮮移民の將來に多大な光明を與へるものとされてゐる、なほ高尾大使館朝鮮課長は右移民會社の設立の打合のため本月中旬赴鮮する筈である

獻金百七萬圓で 海軍館建設 十二年開館

【東京國通】海軍では今回三井合名、三菱合資、住友合資其他からの獻金百七萬三千圓で海軍々事普及の財團法人海軍館を明治神宮の附近に建設することゝなつた、開館は十二年六月頃で總裁には海相が當ることになつてゐる

休會中の滿蒙會議 本月末に再開か
代表機關の交換問題は 近く外蒙から通告

滿蒙會議は代表機關交換問題に關し兩國代表部間に意見の一致を見ず、去る八月下旬以來休會となつてゐるが、外蒙側代表は同問題に關し中央政府に請訓した後本月十日から十五日の間に滿洲國側に對し通告することゝなつてゐるので同期間內には何等かの意思表示をなすものとみられる、會議再開の時期については外蒙側の通知をまつて交涉することゝなつてゐるが恐らく本月末か十月初旬となる模樣である、而して再開の會議においては前會議の申合せによつて代表機關問題が上程されるが、國境委員會問題も併せて論議される筈で同會議によつて代表機關問題も解決されるものとみられてゐる、なほ神吉代表は本月中旬滿洲里に赴き會議再開交涉をなす筈である

日本の司法制度を 具さに研究に
第二次留日司法官 きのふ打揃ひ新京を出發

五日午前七時發ひかりで司法部第二次日本留學司法官一行十三名が東京へ向け出發した、今次の留學司法官も前回同樣各高等法院長並びに各高等檢察廳長の推薦に基き本部で選拔したる滿洲國の優秀司法官で將來は司法部の中堅となるべき人達である、東京に於ては司法省內に設けられた講習所で大審院判檢事を教官として司法事務の取扱を習得する傍ら實施見學をも行つて日本の司法制度を具さに研究することゝなつてゐる一行の氏名左の如し

所屬官署名　官職名　氏名
司法部民事司　理事官民事第二科長　美金書
特區高等法院　推事廳長　彭永祥
開原地方檢察廳　檢察官廳長　劉屛
濱江地方檢察廳　同　劉榮臨
特區高等法院　推事　曲致中
瀋陽地方法院　推事庭長　李□才
黑龍江高等檢察廳　檢察官　陳世昌
奉天高等法院　推事　王宙服
特區高等檢察廳　檢察官　郭元
吉林高等法院　推事　徐柱年
奉天高等法院　同　董紹舒
吉林高等法院　同　王榮光
遼陽地方法院　同　王銘勳
海城分庭

兩次官は留任

【東京國通】林陸相の辭任に伴つて土岐、橋本兩次官も辭表を出したが不祥事件の責任は陸相辭任で解消するので川島新陸相は右辭表を却下し、慰留する筈で結局留任を見るであらう、尙橋本次官は十二月の定期異動の前に轉任するものと見られ其場合今井軍務局長が次官に任ぜられるであらう

戰爭か平和か
聯盟理事會の幕開く
伊エ紛爭俎上に
各國代表こもごも起つ

【ジュネーヴ四日發國通】戰爭か平和か、聯盟史上空前の破局を前に第八十八回聯盟理事會は四日午後四時五分先づ非公開會議を開き議事日程を審議した後同四時半より公開會議に入り劈頭英代表イーデン氏は八月三日のパリ三國會議の經過を報告し英國の立場を述べ

英國政府は最後まで紛爭の平和的處理に最善の努力を傾注する決心だ、世界大戰以後各國政府は人類を戰爭の禍から救ふため協力して新たな國際秩序の確立に邁進し來つた、斯くして聯盟規約は成り新秩序の機構は確立された、若し聯盟規約の精神が依然として健在ならば紛爭の平和的處理が出來ぬ理由はない

次でイーデン氏は聯盟現在の難關を說き、エチオピア問題に關し英國とイタリーとの間にて經濟的にも政治的にも何等衝突を來す問題がないと述べ紛爭の平和的處理を力說した、次でフランス代表ラヴァール首相は

エチオピア政府の本質的權限を毀損せしめずにイタリー政府の合法的要求を滿足させることは出來ぬ相談ではない、フランス政府は依然聯盟規約の機構內で平和を維持出來ると確信してゐる

と述べ、それよりイタリーのアロイジ男はエチオピアの侵略行爲の諸例を擧げ

イタリー政府はエ國政府に信を置き難い、エチオピア政府が依然イタリーと同等の地位に立つて聯盟に留まるならイタリー政府は甚しくその體面を傷つけられたものと考へざるを得ない、イタリーは自國植民地確保の爲め必要の手段を執り得るやう完全な行動の自由を確保するものである

と述べ、これに對しエチオピア代表ゼーユ教授はイタリーの所見を反駁

イタリーのエチオピアに對する非難が肯綮を失したものである

と述べた、それよりスペイン代表の聯盟規約嚴守を支持する演說あり、第一日の理事會を終つた

總決算近づく
次回で報告を檢討

【ジュネーヴ四日發國通】理事會第一日の論戰を終りジュネーヴは將に嵐の前の靜寂だ、理事會議長ルイス・ダエナス氏は先例を破り次回會議日を指示せずに散會を宣したが、理事會としては六日乃至七日會議を續行特別委員會の報告を檢討する豫定だが、その間英、佛、伊三國代表は所謂ホテル外交が局面打開をはかるものと觀られる、英國代表部に於ては飽くまでパリ會商當時の和協試案を蒸返し何とか平和的處理を計る方針らしく四日夜左の意向を漏らした

一、第一日の會議で各國代表はパリー會商でイタリー政府に提供された特權の廣大なことを認識、イタリー政府が右提言の價値を過少に評價し右試案拒否の場合惹起される國際慘狀を無視してゐるとの結論に達した

一、英佛兩國代表の主張に徵しても理事會の大勢が聯盟規約の擁護に存することは明瞭である

小協商國並にトルコ政府は今回の紛爭こそ大戰後の全般的處理に對するテストだと觀てゐる、果して英國代表部の皮算用通り情勢が進展するか否かは豫測出來ないが、週末特別委員會の報告が提出された場合、伊エ兩國政府と聯盟との關係が總決算されることとならう

いよいよ多角的に
紛爭解決へ

【ジュネーヴ四日發國通】聯盟理事會は四日の公開會議を以て伊エ紛爭問題を暫くお預けとし他の諸問題の審議を行ふ模樣であるが、伊エ紛爭問題の平和的處理は理事會を離れ其舞台裏の所謂ホテル外交に依つて多角的折衝を進めんとしてゐる、然し如何なる結論に到達するか見透しは今の所不明である

エチオピアに責任無し
ウアルウアル事件

【ジュネーヴ四日發國通】聯盟事務局四日發表の伊エ紛爭協和委員會報告要旨左の如し

一、ウアルウアル事件は不幸なる狀況の連鎖に基くものであり以後續發の諸事件も遇發的性質を持つものと認む

一、事件誘因の第一發は挑戰的意思無く遇發的に放たれたるが如く兩軍相對峙し興奮狀態に陷れるため互に猜疑心强く、右一發が遺憾なる結果を惹起した模樣である

一、各方面より檢討の結果ウアルウアル事件の發生責任をエチオピアに歸するは妥當でないと推定される

蓋しエチオピアが同事件の發生前にこの種紛爭の豫防手段を講じてゐた事に觀るも斯る事件の發生を許し自ら之を挑發するは同國自身の利益に反すること明瞭であるからである

尙右報告によつてイタリーの作戰が阻害されたものと信ぜられ、現事會の紛糾は益々深刻化するものと見られてゐる

六中全會延期
事態觀望の爲

【南京五日發國通】本月二十日開會の豫定であつた六中全會に對し最近國民政府內部に於て準備整はざるを理由として延期すべしとの意見有力になり、近日中に中央常務委員會に諮り結局一時延期となるものと見らるるに至つた、その理由は

一、黄紹雄の說得に拘らず西南側との折衝は十分なる效果を示さず、南京、西南の合作見透しつかぬこと

一、六中全會を目指し楊氏朱執德氏等要人が或種の策動を行つてをり、二十日豫定通り開會すれば再び汪精衛氏の辭職騷當時の如き大波瀾を捲き起す恐れあること

等の理由の外に滿洲國承認問題その他日支間の重大問題を決定する必要があるので事態觀望のため延期さるゝものと見られてゐる

結城興銀總裁重任

【東京國通】興業銀行の結城總裁は十一日で五ヶ年の任期が滿了するが重任する模樣である

富井男依然重態

【東京國通】樞密院顧問官富井政章男は四日も危險期を脫せず依然重態である

阿片會議 十七日召集

財政部專賣總署では明年度栽培地域決定のため來る十七日午前九時より關係各署並に專賣關係者を召集阿片會議を開催する

滿洲實業公司設立

城內南大街林鶴□氏ら發起人となり近く資本金百萬圓を以て日滿貿易仲介を目的とする滿洲實業股份有限公司を設立する事となり實業部に認可申請中である

警務司分科規程改正

民政部警務司では四日分科規程を左の通りに改正した

△警務司に左の五科一室を置く

警務司
總務科　特務科　保安科　司法科　規劃科　警察官室

△總務科は左の事項を掌る
一、庶務に關する事項
二、警衛及警備に關する事項
三、警察職員の人事に關する事項
四、警察職員の服務及規律に關する事項
五、警察豫算及經理に關する事項
六、他科の主管に屬せざる事項

△特務科は左の事項を掌る
一、集會、結社及多衆運動の取締に關する件
二、政治、經濟、教育及宗教に關する事項
三、思想勞働及社會運動の取締に關する事項
四、出版及著作權に關する事項
五、新聞紙、雜誌其他出版物及フイルム並にラジオ放送の檢閱に關する事項
六、外國人の保護及び取締に關する事項
七、外國人の入國及び僑民に關する事項
八、其他特務及び外事警察に關する事項

△保安科は左の事項を掌る
一、安寧警察に關する事項
二、風俗警察に關する事項
三、營業警察に關する事項
四、交通警察に關する事項
五、危險物取締に關する事項
六、水火消防に關する事項
七、其他保安警察に關する事項

△司法科は左の事項を掌る
一、犯罪豫防に關する事項
二、犯罪搜査及び檢擧に關する事項
三、鑑識及び指紋に關する事項
四、犯罪即決に關する事項
五、匪賊に關する事項
六、銃砲火藥類に關する事項
七、保甲制度に關する事項
八、戶口調査に關する事項
九、其他司法警察及淸鄕に關する事項

△規劃科は左の事項を掌る
一、治外法權撤廢に關する事項
二、警察制度に關する事項
三、警察職員の定員に關する事項
四、警察職員の教養に關する事項
五、警察統計に關する事項
六、其他警察規劃に關する事項

△警察官室に於ては左の事項を掌る
一、警察事務の督察に關する事項
二、其他に命ぜられたる事項

附則
本令は康德二年九月四日より之を施行す

有岡盛京記者來社

盛京時報記者有岡芳一氏は今回新京支社詰を命ぜられ五日挨拶に來社

人事往來

▲柏田忠一氏（貴族院議員）五日午後通過奉天へ
▲小島鐵一氏（安東產馬協會長）同上發安東へ
▲築島信司氏（大連商工會議所會頭）同上大連へ
▲栗野俊一氏（滿洲炭礦會社常務理事）同上
▲于琛澂氏（第一軍管區司令官）五日午後通過ハルビンへ
▲王靜修氏（第五軍管區司令官）同上來京
▲孫其昌氏（財政部大臣）同ハルビンへ
▲青木重臣氏（關東局高等課長）同上

航空
▲入交太三郎氏（東京）ハルビンへ
▲宮本良造氏（東京）同
▲明石友助氏（東京）同
▲小関江應哉氏（臺灣）ハルビンから
▲大森廣治氏（關門）から　ハルビンへ
▲菅野定俊氏（新京吉川組）同
▲辻竹次郎氏（新京會社員）同
▲勝又重信氏（ハルビン）奉天から
▲森正信氏（鐵路總局）ハルビンから
▲山勇榮作氏（ハルビン）同
▲中西武氏（京都）同
▲萩野實氏（同）同
▲日下部五衛門氏（同）同
▲梅木一氏（新京店員）吉林へ
▲黑川消氏（航空會社庶務課長）奉天へ
▲甲斐駒雄氏（航空會社庶務課）同
▲兒玉恒雄氏（同副社長）同
▲後藤廣三氏（同第一常務取締役）同
▲上西船次郎氏（同人事係）奉天から

地委候補、新人舊人取りまぜて定員二十名を突破した現委員はさておき新顏の諸君を見ると新人あり、舊人あり色とりどりで、これでは選擧人も相當人選に一骨折れそう▼新顏候補の一人にあげられた長崎平次郎君の曰くに「地方委員候補としての自分は無學文盲何一つ知らないんだが、それでも差支なければ…」といふんだが、長崎君らしい言草で面白い▼無學文盲でも豚饅頭屋のおやぢでも苦くはない、要は人間が出來てゐるか出來てゐないか、言ひかへれば完全な人格者であるかどうかが吾々市民の代表としての先決條件である▼この點わが長崎君は多少短氣に過ぎ聊か脫線氣味はないではないが、それでも正義の旗をかざして、猪武者のやうな獅子奮陣はまこと選良の資格あるなしとせぬ▼論より證據、一度出て見ると當選するか當選せぬか、いや最高點を占めるかみじめな敗北に終るか、はつきりした裁斷が下されるわけ▼人間はうぬぼれてはいかん、その代り世間も「あゝあの男が」なんて一概に見すてちやいかん、泥の中にも璽があるとかなんとかいふ譬へもあり、よくよく觀察すべきである

社説

滿洲農村の更生と治水工作

水害は滿洲農村疲弊の大きな原因の一つに數へられてゐる康德元年夏の水害は同年の十一月末現在で實に一億七千五百二十四萬圓で同年の滿洲國政府歳出總額一億八千八百七十二萬圓とほゞ同額に達し、如何に被害の程度が甚大であるかを示してゐると同時に一般農村の窮乏を窺知することが出來る、更に本年も全國的に水禍を蒙り松花江沿岸の一億四千五百九十一萬圓を始め最近では東邊道を中心に安東吉林兩省にわたる大水害を見打ち續く水禍と冷害、旱害等の天災によつて滿洲農村の困憊は重大なる、社會問題さへ惹起せしむるに至つてゐる、滿洲農村を水禍から救ひ國民の九割を占むる農民の生活を安定せしむることは農業國滿洲の根本國策であると共に王道政治の標識でなければならない、實に治水は治國の大本で國運の消長を支配する國家的大事業である

◇

政府においても國土の保安と國民經濟の建設を意圖して全國治水計畫を樹立すべく愼重なる態度をもつて考究中である、その第一着手事業として全國河川改修計畫を進めてゐるが正に當然と云ふべきである、即ち水害防止のため洪水を適に放流し水災の危險を脱する方法として水路を整理し水の流通を良くして築堤により洪水を防がんとする事、又水災地の上流に適當なる貯水設備を設け出水量を調節せしめて洪水時の流出量を一定限度以下に制限する事等治水のエキスパートを招いてこれが恒久的對策を講じつゝある、洪水防止は治水の根本策である、而も滿洲國では「洪水は匪賊の母」とされてゐる、國民生活の安定と王道政治具現のため政府においても迅に治水計畫を實行しもつて國家百年の計を樹つべきであらう、そのため相當なる犧牲も忍ばねばなるまい、これに要する資金の獲得についても國債を募集し可急的迅やかなる具體化を計ることも又止を得まい要は出來るだけ早く實行にうつることである

伊エ紛争の重大性

伊エ紛争は伊エ兩國の問題から離れて最近ではエチオピアに替つて英國が舞台の眞ん中に乘り出して理論闘争を始めこの頃では武力抗争をもし兼ねまじい形勢となつた、一時佛國も相當聯盟を補に相當反伊的態度を示したが最近では態度を更へて沈默を守つてゐる、英國が執拗に聯盟規約による伊太利の「制裁」を叫べば伊太利は聯盟脱退も辭せないと往年滿洲事變當時日本が執つた樣な強硬態度を持つて問題は一向解決されさうにもない、結局事態の動向は九月四日の聯盟理事會によつて或る程度迄明らかにされる事と思はれる、結局理事會も伊太利の強硬態度に押されて弱い者いぢめとしてエチオピアの犧牲に於て問題解決に向ふものとみられるが、この事は聯盟の無力を示すだけで徒に國際聯盟は歐洲政局における紛糾の公正なる平和的處置をも出來ないといふ事となり聯盟の無用を具体的に證明したもので今回の伊エ紛争はこの點だけでも意義は大きい

近づく國勢調査 一般人の心得(一)

準備を急ぐ警察當局

十年毎に行はれる國勢調査、昭和十年の關東局國務調査は來る十月一日內地と同時に施行される、新京では廣石新京署長が委員長に其他警官を委員に市內各機關代表を參與員にそれぐ準備が進められ十月一日午前零時現在を調べ上げるものでその豫備に委員は各持場の精査に努めてゐるが一般人も別項の調査規則を熟讀し調査委員の職務執行に寄與すべきである

國勢調査規則

第一條　昭和十年關東局國勢調査(以下國勢調査と稱す)は昭和十年十月一日午前零時の現在に依り之を行ふ

第二條　國勢調査は前條の時期に於て關東州及南滿洲鐵道附屬地內に現在する者に付左の事項を調査す

一　氏名
二　世帶に於ける地位
三　男女の別
四　出生の年月日
五　配偶の關係
六　本籍民籍又は國籍
七　出生地
八　來往の年(日本人)
九　常住地(滿洲國人及中華民國人)

前條の時期前に關東局管內の港灣を發し途中寄港せずして前條の時期後四日內に始めて關東局管內の港灣に入港したる者は昭和十年十月一日午前零時に其の港灣に現在したる者と看做す

第三條　前條の調査は各世帶に就き之を執行す

本令に於て世帶とは住居及家計を共にする者を謂ふ一人にして住居を有し、家計を立つる者亦一世帶とす家計を共にするも別に住居を有する者又は住居を共にするも別に家計を立つる者は一世帶とす其の一人なる場合亦同じ

寄宿舍、病院、宿屋、下宿屋、合宿所其の他家計を共にせざる者の集合する場合又は船舶に在る者にして其家計を共にせざるものは一場屋又は一船舶毎に一世帶に準ず

第四條　世帶主又は世帶の管理者は其の世帶に現在する者に就き國勢調査申告書を以て第二條第一項各號の事項を申告するの義務あるものとす

世帶主又は世帶の管理者不在なるときは事實上之に代る者、世代に在る者の選定したる者又は國勢調査委員の指定したる者を以て前項の申告義務者とす

第五條　國勢調査申告書用紙は昭和十年九月二十日より同月三十日迄の間に於て之を各世帶に配付す但し舟筏に在るものには九月二十九日及同月三十日の兩日間に之を配付す

第六條　申告義務者は昭和十年十月一日午前八時迄に國勢調査申告書を作成し國勢調査委員の巡回を待ち之を提出すべし

第七條　昭和十年十月一日午前零時に關東州及南滿洲鐵道附屬地內に現在したる者何れの世帶に於ても申告せられざりしことを知りたるときは同月四日迄に最寄の警察官吏派出所又は國勢調査委員に其の旨を申出づべし

第八條　國勢調査執行の爲地方國勢調査委員長、地方國勢調査參與員及國勢調査委員を置く

第九條　地方國勢調査委員長は警察署長を以て之に充つ滿洲國駐剳特命全權大使の命を承け地方に於ける調査の執行を指揮監督す

地方國勢調査參與員は公務員又は學識名望ある者の中より地方國勢調査委員長の推薦に依り大使之を命し又は囑託す地方國勢調査委員長を佐け調査の趣旨の普及を圖り其の執行事務に參與す

國勢調査委員は公務員又は地方の事情に通曉するものゝ中より地方國勢調査委員長の推薦に依り大使之を命じ又は囑託す地方國勢調査委員長の指揮監督を承け擔當調査區內に於ける國勢調査申告書用紙の配付國勢調査申告書の蒐集其の他之に伴ふ諸般の事務を執行す

第十條　地方國勢調査委員長は調査を執行する爲大使の認可を經て管內の區域を調査區に分割し國勢調査委員の擔當區を指定すべし

第十一條　國勢調査委員には別に告示する徽章を交付し職務執行の際之を佩用せしむ

第十二條　國勢調査委員が各世帶に就き其の職務を執行する期間は昭和十年九月五日より同年十月五日迄とす但し蒐集したる申告書の記載事項に關し質問を要する場合は此の限に在らず

天災事變の爲國勢調査委員前項の期間內調査を執行すること能はざるときは事故の止みたる後直に之を執行す此の場合に於ては地方國勢調査委員長は直に其の旨を大使に報告すべし

第十三條　外國の軍艦、陸海軍の部隊艦船、刑務所及留置場に現在する者の調査に付ては別に其の手續を定む

第十四條　國勢調査申告書は統計上の目的にのみ使用し如何なる場合と雖も之を公表することを得ず

第十五條　國勢調査の事務に從事したる者は其の職務執行中知得したる個人に關する事項を故なく他に漏洩すべからず

第十六條　國勢調査に際し調査を忌避し、申告を拒み又は故意に不實の申告を爲したる者は三十圓以下の罰金又は科料に處す申告義務者をして申告を爲すことを得ざらしめ又は不實の申告を爲さしめたる者亦同じ

第十七條　虚僞の風説を流布し又は僞計若は威力を用ひて國勢調査を妨げたる者は百圓以下の罰金に處す

第十八條　第十五條の規定に違反したる者は三十圓以下の罰金又は科料に處す

附則

本令は公布の日より之を施行す

丁杏廬漫筆(一)

振舞ひ酒

その昔朝鮮が未だ獨立國であつた時代の話である

林權助氏が駐韓公使で京城に頑張つて居ると一方には中野天門が浪人の統領格で乘込んで居る、或時天門からいつ幾日に拙宅で一獻差上げ度い故御光來を願ふといふ招待狀を出した林公使の方では浪人中野が一体自宅でドンな御馳走をするかといふ一種の好奇心も伴つて行くといふ快諾をした

當日になつて出掛けて往つたると貧乏浪人の天門は固より事前に何等の用意もして居らぬ。林公使が見えたといふのでやつと書生に命じ近處の鮫で雀を捕へて來いと言つて出す始末であるさうこうする間に僅のてり燒に湯豆腐か何かで酒の肴だけは出來たが肝腎の酒がない處が天門は之亦書生を公使館に派して公使閣下の御仰言であるが、普段愛用の日本酒一挺即刻屆けて貰いとの事であると申入れた公使館の方でも公使が御馳走に招ばれてることはよく承知の上であるから何等疑ふ所なく早速使に持たしてやつた、然て酒肴が出ると肴は粗末だが酒は頗る良い林公使が天門に向つて君の所にも似合はず珍しくよい酒だといふと天門空嘯いて浪人はしても酒丈けは常に灘の生一本を用意して居る御遠慮なく幾らでも召上がれといふ、林公使上機嫌でイゝ氣持に醉ふて歸館された翌日になつて上機嫌で醉ばらつた振舞酒が自分の臺所の酒であつたのに氣付いてサテは天門奴に一杯喰はされたかと林公使地團駄踏んで口惜しがつたか追つ付かなかつたといふ話である

▲……▼

今滿洲國の日系官吏其他諸君が比較的高禄を食んで聊か得意のやうに見受けられる新興國家の奧座敷に請ぜられて振舞ひ酒を飲んでイヽ氣持に醉ぱらつてるかにも見ゆるが果して向ふ持ちの振舞ひ酒であらうか?

▲……▼

滿洲國の出現以來日本は滿洲事件費なる名目の下に年々一億四五千萬圓の大金を支出し此外民間其他の支出分を合算するなれば恐らく二億圓にもなりはせぬかと思ふ位である斯かる狀態の下に在つて、日系官吏の上機嫌で召上つてる酒はどうも先方の振舞酒ではなく日本の台所から出てゐるやうな氣がしてならぬ尤も日系官吏だけに限つた事では無く五年前の滿洲事變以來勃興した所の所謂滿洲景氣ならよいが此の日本の大台所より運び來れる振舞酒ならぬ振舞酒をあをつての付景氣であるとしては日系官吏以上に明瞭な事實かも知れぬ

▲……▼

現在滿洲在留の邦人は僅かに三十萬位であらう人口三十萬と云へば約廣島位の都會である、此廣島程度の都會に年々二億圓近くの金が流込むとしたら一體ドンな現象を起すと思ふ、正にゴールドラッシュ以上の大景氣であらう、數年來の滿洲景氣なる物の正體は大概此邊でないか、尤も一億數千萬圓の滿洲事件費の內間接に內地で消費さるゝもの又滿洲內で遣はれても日本へ歸つて行くもの等があるから三十萬の邦人を斷えず潤ほして居るといふ譯でもないが何れにしてもこんな寶の山を控えて居る人口僅々三十萬の都會なるものは世界中何處を探してもあるべき筈のものでない

▲……▼

酒飲みと聞くと酒を飲む時に酒代を誰が拂ふかなどいふことを念頭に置いてはチッとも美味くない、從つて酒の出處などを詮鑿するのは野暮の骨頂でドンな酒でも振舞酒化して飲むに限るといふ飲酒哲學に徹底すべきであるとの御說もあるが要は後で腹が痛むか痛まぬか丈けの運びであらう

▲……▼

殘る問題は日系官吏と云はず在滿邦人と云はず現在飲み居る酒の再檢討をして眞物の振舞酒ではないといふことを明瞭に認識して貰ひたい事である、そ一一つ大切な事は今日迄これ程先方に貢いで來たのであるから今度は義理にも先方の御馳走に招ばれて眞の振舞酒に心から陶然として見たいといふ念願に過ぎない

狂犬病豫防週間

狂犬に嚙まれて

狂犬病の恐しさを知る

岡田生

僕は咬まれると直ぐに長與博士板垣四郎先生の著はされた「犬の病氣と治療法」を讀んだ、それには次の樣に書いてある。

狂犬病が本邦に輸入されたのは相當に古い歷史を持つて居り、大都會に於て到るところに慘害を逞ふし年々これが犧牲となり生命を奪はれる人も決して少くなかつたが、警視廳を始め各縣警察部の努力により、亘額の費用を投じて之が撲滅をはかつたゝめ、近頃は非常にその發生を減じて來た。これは愛犬家のみならず、公衆衞生上最も喜ぶべきことである。

▽……△

狂犬病の病源体は今尚不明である、換言すれば現在吾人の使用してゐる顯微鏡では發見することが出來ない、しかし病犬の唾液內には濃厚に病毒を有し、人畜を咬むことによつて感染發病させるのである。本病には發病以前にも已に唾液に病毒を含有してゐる。

そして病犬に咬まれた人畜の罹病することは爭へない事實ではあるが、毎回そうとは限らない、統計によると被咬者の約半分が發病するに過ぎない、これは病毒が出血のために洗はれたり、或は衣服を着てゐた爲に病毒がそこへ附いて傷口へ侵入しなかつたからであると考へられる。

咬傷口より感染した狂犬病毒は、主に神經を傳はり段々と中樞に近づき、遂に腦髓に達した時に初めて發病する。此の間は何等病徵を呈しないので之を潜伏期と云ふのである。本病の潜伏期は長短極めて不同で、早いのは一兩日で發病し遲いものでは一ヶ年以上も健在することがある即ち受傷の部位に依て異るので腦に近い處を咬まれると短日內に病毒が腦へ達し潜伏期は短いが、後肢端のような腦より遠隔した部位を咬まれた場合には潜伏期が長引くのである

潜伏期を過ぎて發病する以前に被咬部位に劇痒を感じ、盛に局部を舐め、或は皮膚を食ひ破ることもある。人間でも同樣に痒覺を感ずるそうである。

そして本病には狂症と鬱症とあり前者は性質が狂暴となり眼は血走つて人を射る如く目的も定めずに突進し、一日十數里を驅け廻り、その間に生物死物の差別なく目につく物を咬み、旺んに吼える。斯くして病毒を廣く蔓延させるのである。此期間が最と危險で人畜の被害を受けることが多い。

▼……▲

しかし此期間は永續しない。兩三日又は四、五日位で麻痺期に移りさしも猛威をふるつた病犬も筋肉が麻痺し最早や咬む力がなくなる。

その麻痺は多く頭部筋より始まり、口を閉ぢ得ずして下顎を垂れ、粘稠な涎を流し咽喉頭の筋肉が麻痺する爲に聲聲が嗄れ響きがなくなる。

更に又麻痺が軀幹及四肢に及ぶと步行に當つて後軀が□□くし、物を咬まうとしても咬めず、遂には立つてゐることさへ不能となつて數日の後には死ぬのである。

鬱症の方は元氣がなく、食慾は全く廢絕し、體溫も平溫以下となり悶々としてゐる同時に步行にも不確實なこともある。又或者は家人には溫順ながら見馴れぬ人や犬にのみ咬みつくのもある。そして鬱性の狂犬は狂暴となる爲に往々にして他病と誤られこれと反對に健康犬でも發情期にある牝犬や臆病な犬で時に人に咬みついて狂犬病の疑ひを受けて問題を惹き起すこともある此事は充分注意を拂ふ必要があらう。

世界論調

松岡氏着任後の滿鐵

天津「大公報」九月二日社說

八月二日滿鐵總裁に就任した松岡氏のその後の聲明、談話等は內外の注目する所であるが世人に有力な參考ともなるものである殊に今後氏が發揮すべき抱負、滿鐵の積極的活躍は吾人をして重視せしめる松岡氏が數次に亘づて說いた所を要約すれば、一、自分は軍部の傀儡ではなく、關東軍顧問としては軍に對し獻策するのである、二、滿洲國經營については機械と科學の作用により充分農業化せしめ農産を十五倍に增加せしめ經濟上日本の商工業との衝突を避ける、三、日本財界が滿鐵眼前の收益にのみ眼を注ぎ軍の積極的經濟開發に疑懼を抱くのは謂はれなき事である、財政方面は宜しく不安を去り合作されたい—

第一の點について言へば今日滿鐵が軍部の滿鐵となつてゐることは事實である、政黨時代には滿鐵總裁の地位は黨爭の主要な財源とされた、九一八以後政黨政治は存在を失ひ滿鐵は軍部對滿國策の重要機關となつた、松岡氏の起用も軍の意に出てゐる、松岡氏が軍部の意思から離れ得ぬであらうことは推測出來る

松岡氏が滿洲農業に着眼しその復興を說いてゐるのは確かに卓見である、だが日本の滿洲に於ける失敗は經濟にはなく政治に於いてゞあつた、今日地方下層官廳にまで日系官吏の力が行き亘つてゐる狀態に於いて大多數の農民の合作を必要とする農業改良の何處から着手しいかなる效果を擧げようとするか、松岡氏の卓見も單なる理想として終るのではなからうか

第三、日本軍人の急進 功、松岡氏の悠遠な理想は滿鐵株價を下落せしめ、高橋藏相は放漫政策を戒めた、滿鐵の全滿洲に於ける新事業が未だ草創の際であり所謂華北開發も甚大な經濟力を要する、松岡氏の實力が軍部と財閥の衝突を解消させ資金を集め得るか否かは疑はしい

更に重要な問題は、普通經濟が軍備の基礎と考へられてゐるのに、日本の軍部は現段階に於いては先づ軍備を擴張し而して後經濟的發展ありとして居り、かくて統制經濟を主張してゐることである、松岡氏もこれに同意見らしく、華北經濟開發にしても滿鐵が指導的立場に立ち滿洲と一つになるべきだと言つてゐる、換言すればすべてを軍の統制下にやらうといふのである、この點は吾人の注意を要する所である、松岡氏が最近書いた「渡滿を前にして」の結論には「東北アジア大陸の情勢を檢討すれば滿蒙問題はまさに第二期の前途多忙多事の時期に入らうとしてゐることがわかる、ソ聯の活動と中國の事態は實に斯の如し、今日本はその間に在つて正に毅然と邁進……(原文抹殺されたらしい)この工作の將來への動向は日本に最大の危機をもたらすものではなからうか、しかもいかなる危機に遇はうとも日本がこの工作の進行を中止し得ぬことは火を覩るよりも明らかである、箭は弦を離れたのだ、止めんとして得ず、これ所謂運命である」すなはち日本の大陸政策の邁進が國際的危機をも招來すべきことを明瞭に說いてゐる、それがわが國の運命にいかなる關係を持つかを思ひ吾人は懸保せざるを得ぬ、滿鐵の動向についても注意せざるを得ぬ所以である

內臺聯絡飛行 當分郵便物のみ輸送

【東京國通】內臺聯絡飛行は十月八日開始されるがドーラス旅客機組立が來年二月末までかゝるのでそれまでは郵便物のみの輸送を實施することゝなつた

商況欄(九月五日後場)

金銀市況

●上海標金
前引　八七、八〇
後寄　八七、〇〇
步　‖

●大連金鈔票
現物 寄付　一二七、八〇
引　‖
高　一二八、二〇
安　一二七、八〇
出來高　二萬
▲九月十三日限　九月二十八日限
寄付　一二七、九〇　出
步　七、八五
高　八、〇〇
安　八、〇五
出來高　八、一〇

●大連鈔票錢大洋
現物　八、二五
引　八、三五
高　八、四五
安　八、一五
出來高　八七五
不　申　來

●奉天國幣對金票
現物　九九、九五
▲九月十三日限
寄付　九九、五〇
引　一〇〇、〇〇
高　一〇〇、〇〇
安　九九、五〇
出來高　壽

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向　第一回賣買 一二七、五〇〇
第二回賣買　‖
第三回賣買　‖
▲倫敦向　第一回賣買 一志五片一六分三
第二回賣買　‖
第三回賣買　‖
▲紐育向　第一回賣買　三七弗一六分一

▲大連爲替
▲上海向　第二回賣買　‖
第三回賣買　‖
九九、五五
出來高一萬
▲臺灣向　一〇〇、二五
一〇〇、三〇

株式相場

▲大連株式(短期)

銘柄	寄	引
五品	一六、一〇	—
豆新	三三、五〇	—
錢鈔	一八、六〇	—
東新	一四一、一〇	一四二、〇〇
鐘新	一二八、九〇	—
滿鐵	六一、六〇	—
二新	三五、九〇	—
日產	七六、五〇	七六、九〇

▲奉天株式(短期)

銘柄	寄	引
滿取	一三、一〇	一三、一〇
東新	一四一、二〇	一四三、四〇
鐘新	一二八、八〇	一二九、五〇
日產	七六、六〇	七七、一〇
大新	八八、六〇	八七、〇〇
五品	一五、七〇	—
豆新	三三、四〇	—
電甲	一六、八〇	一六、九〇
同乙	一三、二〇	一三、五〇
滿鐵	六一、九〇	六一、八〇
東拓	一〇、五〇	一〇、五〇
東匯	一五、一〇	一五、三〇
日魯	四〇、一〇	四〇、〇〇
滿興	三五、五〇	三五、五〇
滿毛	一六、五〇	一六、六〇
二新	三六、一〇	三六、一〇
優先	—	—

各地市況

●哈爾濱大豆
九月限　十月限　十一月限　出來高

●同　小麥
九月限　十月限　十一月限　出來高

●橫濱生糸

限月	後場寄	引
當限	七六八、〇〇	七六〇、〇〇
先限	七三一、〇〇	七三〇、〇〇

●大阪期米

限月	寄	引
當限	三二、七五	三二、七一
中限	三一、七三	三一、六五
先限	三〇、九七	三〇、八二

●神戸豆粕

限月	寄	引
九月限	一、七〇	一、七〇
十月限	一、六六	一、六六
十一月限	一、五八	一、五八
十二月限	一、五四	一、五四
一月限	一、五四	一、五四

手形交換(五日)
金票　一六六枚　一九九、七六四、九〇
鈔票　五枚　一、一四二、四五〇
國幣　一九枚　二〇、一〇六、〇六七

警察行政刷新期し 興安省各公署官制改正（上）
警察局廢止に伴ふその內容

興安省公署では興安警察局並にその管下の警察署を廢止して省內の警察行政をあげて省長及旗長の權限に歸屬せしめ、その系統を一にし旗に於ては舊慣の旗兵の內容を充足し旗警と稱し、警察吏と同一の權限は有せしめ、以て制度の整備を期すると同時に地方警察行政の刷新を圖ることになりなのがく官制を改正した

興安各省公署官制

第一條　興安各省公署を通して左の職員を置く

省長　四人　簡任
參興官　四人　薦任（內二人を簡任と爲すことを得）
廳長　十人　薦任（內五人を簡任と爲すことを得）
理事官　四人　薦任
秘書官　四人　薦任
事務官　廿人　薦任
警正　九人　薦任
技佐　四人　薦任
屬官　八十四人　委任
技士　三十人　委任
警佐　三十三人　委任
巡官　六十三人　委任

第二條　省長及參興官を除くの外前條職員の各省公署の定員は蒙政部大臣之を定む

第三條　省長は蒙政部大臣の指揮監督を承け國務總理大臣及各部大臣所管の事務に付ては其の指揮監督を承け法律命令を執行し省內の行政事務を管理す

第四條　省長は所部の官吏を指揮監督し其の進退賞罰に關し蒙政部大臣に具狀し委任官以下は之を專行す

第五條　省長は省內の行政事務に關し職權又は特別の委任に依り省令を發することを得

第六條　省長は省內の旗長及縣長を指揮監督す省長は旗長又は縣長の命令又は處分にして成規に違ひ公益を害し又は權限を侵すものありと認むるときは之を取消し又は停止することを得

第七條　省長事故あるときは廳長の一人命を承け其の職務を代理す

第八條　省長は其の職權に屬する事務の一部を旗長又は縣長に委任することを得

第九條　參興官は省長を輔佐し旗務に參畫し及其の命を承け事務を掌る

第十條　廳長は省長の命を承け廳務を掌る警務廳長（警務廳を置かさる省公署にありては民政廳長）は警察事務の執行に關し省長の命を承け省內の警察官吏を指揮監督す

第十一條　理事官及事務官は上司の命を承け事務を掌る秘書官は省長の命を承け機密事項及特に命せられたる事項を掌る警正は上司の命を承け警察事務に關する事務を掌り警察事務の執行に關しては上司の指揮を承け省內の警察官吏を指揮監督す警佐以下の警察官吏を指揮監督す技佐は上司の命を承け技術を掌る屬官は上司の指揮を承け事務に從事す技士は上司の指揮を承け技術に從事す警佐は上司の指揮を承け警察に關する事務に從事し部下の巡官、警長及警士を指揮監督す巡官は上司の指揮を承け警察に關する事務に從事し部下の警長及警士を指揮監督す

東滿

間島省にも近く 森林警察隊設置
各縣一支隊、全員七百名の陣容 強化！密林第一線

【圖們國通】奥地密林に於ける森林伐採工作の危險が通匪の如き不埒なる副産物を生ずるに鑑み、民政部、實業部の今回の森林伐採區域の指定並に當該地域の警備網の充實施設は劃期的のものと思はれるが我が間島省では此れが爲近く森林警察隊なるものが組織されることになり圖們國境警察隊の前田警佐（劍道四段）が九月一日付を以て、右の新設森林警察隊付を命ぜられ氏は公務打合はせの爲め二日新京に向つた、氏は延吉就任の上は同隊主任として隊の編制に奔走する手筈で完全に陣容を整へるには尚ほ一、二ケ月を要する見込みであるが隊は本部を省公署內に置き（隊長は警務廳長の兼務）枝隊を各縣に一箇所＝但し琿春は伐採地域なきを以て置かず、安圖縣は密林地帶廣大なれば二ケ所に置く＝に分駐せしめ、全隊員約七百名の大機關で完成の上は文字通り深山幽谷の密林第一線に涙ぐましきまでの警備陣を張り當業者の絕對安全を保障するものである

磐石縣下の匪賊を討伐 羽物部隊出動

【吉林國通】磐石縣下一帶を荒し廻つてゐる天照央の率ゐる卅名の匪團が一日午後八時頃大雙溝（吉昌鎭西方十二キロ）に於て人質七名、馬十頭を、更に同日午後十時頃馬踊溝（吉昌鎭西方十二キロ）に於ても人質八名を拉致し東方へ向け移動中との報に接した吉昌鎭分遣隊では羽物隊長以下〇〇名は二日午前十一時出動急追五時間の後小蘇子西南（小蘇子西方三キロ）附近にて該匪を發見猛烈なる攻撃を開始し奮戰二時間にしてこれを東方に潰走せしめたこの戰鬪に於る敵の遺棄死體十に達し銃器三挺、彈藥二百廿發、日本式軍服等を鹵獲、人質七名、馬六頭をも奪回した、尚我方には損害なし

廣林匪の降伏は 討伐効果の現はれ

【吉林國通】既報拉賓線舒蘭縣下で暴威を振つた匪首廣林は去る三日午後四時部下四十名を率いて水柳曲の〇〇〇〇〇隊に出頭無條件降伏を願出でたが、その際廣林は小銃二十二挺、拳銃十三挺、彈藥二千發を提供した廣林は總林の兄弟分として有力なる匪首であり、日滿軍の不斷の討匪工作により活動不能に陷つた結果遂に降伏を願出でたもので徹底せる討伐工作の成果を物語る一證左として近頃注目すべきものである

南滿

松、黑兩江に慰安船を巡航
施療班も交つた鐵路局の企畫

【奉天國通】鐵路局では松花江及黑龍江沿岸住民慰安の爲兩江に慰安船を巡航せしめることとなつた、右慰安船には慰安代表、慶賓班、施療班、演藝班、食堂班、警備班等一行百十餘名が乘込み來る十一日ハルビン出帆約一ケ月に亘つて松花江より黑龍江を遡江大黑河に至る沿岸の二十ケ所で慰安、施療を行ふことになつてゐるが演藝班には日滿人各種演藝人八名の外映畫及び露人プラス、バンドの一行が加はつて居る

七月中國鐵の貨物輸送量 前月に比し增加

【奉天國通】七月中に於ける國線（廣軌線も含む）の貨物輸送數量は一萬九千四百八十九キロトンで貨物收入は三百九十三萬千五百九十七圓に達し、これを前月に比すれば數量に於て七萬四千八百餘キロトン（七パーセント）、收入に於て三十二萬四千五百餘圓（三パーセント）何れも增加を示してゐる、右增加の原因はゲージ變更に伴ひ國線用品の輸送增加によるものである

更生の意氣潑剌たる 異色國境風景
興亡宿命の慘禍既になし（六）

ソ滿國境の密輸貿易

アンダル滿ソ國境の貿易と密輸は露西亞革命頃を絕頂に相當名が賣れたものである。大體同地方は砂金が採れると云ふ以外目ぼしい物資は未開發の儘取殘され生産は殆ど何も無い。斯態貿易は地方民唯一の生活要素であつた。曾て歐洲大戰當時の如き奇乾、吉拉林方面の河岸通には車馬絡繹として

往來 が絕えず其商業はとりもなほさず海拉爾遠くはチチハル方面の商工業をさへ左右する北滿經濟界に於ける一つのバロメーターであつた。今でこそ昔日の面影はないが一部では將來滿露通商貿易が再現せられた曉には現ソ聯の一部的物資の缺亡と相俟つて決して昔日の繁榮を挽回するのは難事でないと觀る人もある。好個の地理的事情がアルダン地方對露貿易復活の命の綱として殘されてあるからである、その意味から當地方對露貿易の消長と現況を述べて見よう

歐洲大戰終戰と共に濫發

世人 の知る處であるが、これが爲露國政府が禁酒令を斷行した事はあまねく滿國境では洪水のやうな勢で大量的な酒の密輸出が始まつた。これは儲け事にかけて拔け目のない支那商人を否も々とアルダンに集中させる誘因となり、かくして當時餅造のアルダン河沿岸には資本金二、三萬にも達する表看板、對露貿易を掲げた密輸の御本尊がざつと百四十軒も店を張り一戸當り毎月四、五千圓から二萬圓位の營業を續け北滿にしては驚く程旺盛な商況を示した事がある大戰中舊ロシヤは崩壞し忽ち革命政府が出現したに拘らずこの當時數年間はソ聯邦に於る製造工業の極端な衰微とこれに伴ふ諸物資の缺亡が著しかつた爲か、依然アルダン地方を通じ旺んに日用雜貨等がソ聯邦へと流れ込みその大部分が

密輸 であると云ふ觀勢を示したものである、しかしながらソ聯邦の秩序回復と同時に從來政府のお目こぼしにあつた密輸貿易にも峻嚴な彈壓が加へらるやうになり稀有の勃興を示したボロイ商賣人の街、奇乾吉拉林方面にも徐々に衰退の色が濃くなつて來たかうした時期に直面し更に衰退に拍車をかけたのが一九二九年の所謂露支紛爭である。戰火勃發と共に沿岸全線に亘つてソ聯軍の侵略を蒙り部落は燒却され各商舖は全商品を掠奪され永年築き來つた地盤は瞬時にして殆んど全滅に瀕した

同時に當地方の經濟は根本的に覆され再び起ち得ない致命的な傷痍を蒙つたのである。紛爭解決後逃走の部落民はボツボツ歸還して來たものゝソ聯の國境監視は極度に嚴重となり加ふるに聯邦內の疲弊は民衆から物資購買力を殆ど奪ひ去つたので、對ソ密貿易は遂に拋棄の

運命 に立至つた、三河地方に移つて農業に轉向する者。或は辛うじて踏止まり附近農民對手に牛馬商の生計を營む等哀れな落莫さでかくして昔日の活潑な密輸出入も殆どその影を失つて了ひ今はたゞ沿岸各地に宏壯なる煉瓦店舖跡は酒精工場等が兵火に燬かれて廢墟と化し僅らに風雨に曝されたまゝこの地方の盛衰を如實に物語つてゐる

北滿

最下級者に對し 特別補給增與
哈鐵路局滿露人の待遇改善

【ハルビン國通】鐵路總局の滿露人從業員の待遇改善に關しハルビン鐵路局では四日午後三時より鐵道クラブに於て滿露人從業員約二千名を集め佐原局長が一日發表した總局長談と同樣內容の訓示を行つたが、鐵路局では舊北鐵從業員との均衡に重きを置き最下級者には九月一日より向ふ一ケ月間特別補給が與へられることになつて居り特別津貼を加へて約三十二萬圓で右は總局人件費增加額の半額を占めることになるわけである

陸相辭任に關し 澁谷團長語る

【チチハル國通】林陸相辭任の報を齎らし澁谷〇團長を訪へば左の如き感想を語つた

林大將の苦衷は萬般推察する唯皇國陸軍の爲に依然として留任を希望する所で未だ公報に接しないが今回辭任せられたりとすれば眞に遺憾に耐えない次第である然し假に川島大將が陸相に就任せられたとしても林大將の業績を繼ぎ進まれるものと確信するから軍の統制上に何等の動搖なき事を固く信ずる

匪首廣林 我軍門に降る

【ハルビン國通】拉賓線舒蘭縣下で暴威を振つた匪賊大頭目廣林は我部隊の猛烈果敢な討伐に三日部下四十と共に遂に我軍門に降つた

笠井中將 歡迎會盛會

【ハイラル國通】新任笠井〇〇團長の歡迎會は三日午後七時德厚福飯店に於て日滿官民合同の下に開催され、笠井中將は副官帶同臨席、主人側として凌省長、烏爾金司令官以下官民有力者七十餘名出席和氣靄々として盃を重ね笠井將軍の前途を祝福し盛會裡に九時過ぎ散會した

陸相更迭につき 金省長談

【チチハル國通】林陸相辭任の報を齎らし龍江省々長金璧東氏を訪へば左の如く語る

林前陸相は直情徑行よくその職責に堪へ自ら行はんとするところを行ひ爲すところを爲し、而も執るべき責任を執り、今回辭任されるに至つた事は我々日滿人悉く感服するところで、爲政者の模範とすべきであると思ふ、川島新陸相には日本內閣が萬幅の信を置いて信任された人であるから前陸相同樣我々日滿人はその指導に安心して働く事が出來ると確信する

川越次長奉天訪問 宇佐見領事と見會

【奉天國通】來奉の川越對滿事務局次長は四日午後二時半奉天總領事館を訪問宇佐美總領事と會見、治外法權撤廢問題に關する在奉居留民の意向及び實情を聽取重要懇談をなす所あつた

八月下旬の特產市況
―大体活況裡に越旬す―

【ハルビン發】八月下旬の哈爾賓交易所旬報左の如し

▲普通大豆　歐洲市場はエ伊兩國關係險惡を告げ英國の態度硬化に依る政狀不安と獨逸の財政窮迫激化に活氣なく爲めに前旬來軟調を呈したる市況は二十一日十一月限七四、〇〇に寄付き七三、〇〇を最安値として北滿一帶の雨模樣に反撥を見せ引續き歐洲向け商談成立に大連高を移して氣配堅調を示し漸騰を辿り二十四日七六、二五を見たるも休日明け二十六日に至り天候の順調に先安見越濃厚となり現物高を眺めながら漸落を演じ七三、五〇を現したり然るに日本市場に於ける豆粕需要の增大と歐洲の引調に依り輸出筋及油坊筋の猛進買に奔騰を來たし三十一日七七、七五の旬中に於ける高値を見せ七七、二五を大引として本旬を終りたり

▲小麥　強調裡に副旬を終りたる市況は二十一日十一月限一三〇七五に寄付き對日輸出筋及滿商の南滿向け現物買進に漸騰を辿り加ふるに海外市場の一齊高に堅調を持續し一三三、七五を現したるも高値は警戒氣分濃厚にして頭打ち商狀を呈したり而して休日明け二十六日に至り外麥の反落に依る對日輸出一般と製粉筋の手當一巡に氣配軟化し一二六〇〇を見せ引續き天候順調に依る豐作謳歌の聲に賣人氣旺盛となり新規賣物殺到し急落を演じ三十日遂に一二二、五〇の旬中に於ける安値を見せ一二四、〇〇を大引として本旬を終りたり

▲豆粕　前旬來強調を呈したる市況は大豆の伸悩みに小康狀態を持し二十一日九月限一〇〇、〇〇と寄付き豆油の地方消費增大と米國商品市場の好況に依る生糸の奔騰に輸出筋買氣旺盛を極む期近實物鼓に現物一〇〇五〇〇九月限一〇三、〇〇の高値を現したり而して日本市場は硫安高と農村生產品騰に依る購買力意外に增加し他方原料大豆は天候に惠まれ先安見越濃厚となり二十九日に至り油坊は俄然先物十一月十二月限の賣出動とふり輸出筋又之に能く買向ひ九二、〇〇を安値として大商內成立し九五、〇〇を大引とし活況裡に本旬を終りたり

▲銅幣　前旬大崩調を見せたる市況は二十一日先限（九月十二日）一〇〇、六五に寄付き不動狀態持續跡氣配軟化し一〇〇、三〇の安値を見せたるも二十四日に至りエ伊關係險惡に銀塊高を示し大連鈔票の暴騰を眺めて一〇〇、八五高値を現したりし然るに其後鈔票爲替の低落により反落を來たし先限（九月二十七日）一〇〇四五を大引として閑散裡に本旬を終つた

●商業登記

皆さん！國勢調査を完全に履行しませう

─十月一日の中旬調査に就て（上）─

新京警察署統計主務　柴田三藤二氏談

今秋行はれる國勢調査は十年每に行はるゝ大調査の中間調査ではありますが、善隣滿洲國、建國以來最初の調査であつて社會狀態に相當の變化を來して居り、且又大正十五年に行はれた中間調査より調査項目も一、二新味が加へられて、其重要性に於ては大調査と何等異らないことを豫め充分御理解願いたいのであります

今回のは昭和十年關東局國勢調査と申しまして關東州と南滿洲鐵道附屬地内に於ける來る十月一日午前零時の狀態をありの儘調べるのであります併し調査委員が各世帶を夜半に叩き起して、歩くのではありません、では一体どんな事柄を調べるか？

一、氏名　二、世帶に於ける地位　三、男女の別　四、出生の年月日　五、配偶の關係　六、本籍民籍又は國籍　七、出生地　八、來住の年（日本人だけ）　九、常住地（滿洲國人及中華民國人）

以上九つでこれ等の事項が我國の國勢と如何なる關係を有するかといふことは餘り長くなるので省きます

△世帶とは？

ここで世帶と云ふのは、住居及家計を共にする者を謂ふのであつて一人で住居を持ち、家計を立てて居る者でも亦一世帶であります家計を共にして居ても別に住居を有する者又は住居を共にして居ても別に家計を立つる者は一世帶でそれが一人であつても一つの世帶となるのです。寄宿舍、病院、宿屋、下宿屋、合宿所其他家計を共にしない者の集合する場所に居らるゝ人は恐らく家計を共にして居ないであらうが、こんな人々は調査の便宜上準世帶と稱し一世帶として調べるのです

△申告義務者とは？

國勢調査事務には自計主義と他計主義とがあります、今回行はれるのは自計主義であつて調査委員が直接申告書を作成するのでなく、各世帶に申告義務者といふのが設定される、すると其人は自分の世帶の申告書を作成せねばならないのである、どんな人が申告義務者になるかといふと原則として世帶主、又は世帶の管理者である世帶主又は世帶の管理者不在のときは事實上之に代る者世帶に在る者の選定した者又は國勢調査委員が適當と認めて指定した者が申告義務者となるのであります

△申告書作成の時は？

國勢調査の申告書用紙は九月二十日から三十日迄の間に於て各世帶に配付すると申告義務者は十月一日午前八時までに自分の世帶の狀態を適當に記入し申告書を作成し國勢調査委員の巡回を待つて之を提出せねばなりません

若し十月一日午前零時に關東州及南滿洲鐵道附屬地内に現在した人で何の世帶に於ても申告せられて居ないことを知つたときは十月四日までに最寄の警察官吏派出所か又は國勢調査委員に申出でねばなりませぬ

家庭科學

どんな食器が最も衞生的か　毒素の多い銅器類

◇……我々は食物をとる時必ず食器を用ひる、食器なるものはよく考へると皆化合物か元素でその大部分は金屬である、然も食物自身も亦色々な化合物である、その結果食器と食物の間に何等かの化學變化の起るのは當然の話だ。

◇……食器の中で最も注意を要するものは銅で一度使つた銅器を洗ひもせず放置すると空氣中の酸素と炭酸ガスと水分によつて鹽基性炭酸銅（所謂緑青）と云ふ青色の恐るべき毒物が發生する。

◇……この毒物は水に溶け易く身体に吸はされると銅の毒性を現はすのである、アルミは銅に比べると毒性が殆どないが、ただ酸味あるものには弱い、最近市場に出てゐる理研のアルマートは酸類は蝕されないのでないのである。

◇……次に銀製食器であるが普通殆ど侵されないが、然し銀器はしばらくすると黒くなるがこれは汁物や食物を入れても溶け出る心配はない、然し始終磨いて置くに越した事はない。次に鐵器だが、銀よりは色々な藥品に抵抗力が薄い、而し食物やそれに附隨する汁類には平氣である。「湯あか」は炭酸カルシウムで人體無害である。

◇……次に瀨戸物であるがこれは珪酸、アルミニウム、その他の化合物であるが、強い酸類に對しても殆ど全く融かされぬ、安全至極である、尤も惡質陶器には鉛分の多いのがあるがこれは大變毒だから吟味を要する最近流行のベークライトはフォルマリンと石炭酸系の類似藥品とを化合させて作つたものであるが、ベークライトになつて了へばこれ等の個は別々には存在しないのだから溶し出すこともないが、中には製法が惡くて湯を入れると石炭酸臭があるものがある、斯樣なものは勿論不良品である。

待ッテクレ今クロスワードヲ考ヘテル所ダ。
オキテ御座イマスヨ旦那 私ハ外ヘ仕事ニ出マスヨ。
アエ！
I
ハテナ？婦人ガ頭ヲ綺麗ニスルノニ使フモノ？
アエ！
II
白粉？クリーム？ソウダ〜クリームダ。
アエ！アエ！
III
オイ坊ヤ、イケナイヨ。
IV

今日の献立

●（朝）● ▲味噌汁＝蜆汁を頂きませう、蜆は一晩淡水に浸けて砂を吐かせてしまひます。味噌汁の煮立つところに入れて、口を開いたら、すぐ火を止め、葱をそへると風味を增します

●（晝）● ▲白魚干と野菜の油いため＝野菜は人參と牛蒡と蒟蒻ですが、人參と牛蒡は細くささがきにし、蒟蒻は細くせんに切り白魚干は微温湯でさつと洗つて、以上を胡麻油でよくいため、砂糖と醤油で味をつけます、野菜から水氣が澤山出ますが、煮汁のなくなるまで煮詰めます

●（晩）● ▲ヘヤシライス＝牛肉と玉葱をせん切にして、バタでいためておきます、一方でトマトをざつと潰して、火はかけ、すつかり煮崩して、多い水分を捨て裏漉しにかけます。フライ鍋にバタ大匙一杯を溶し

人相と手相を語る ─（G）─

森田英道

大滿鐵總裁　松岡洋右氏（二）

眼は……生活意が強き大精力家にして、燃ゆるが如き征服統師と、至純崇高の傳統的國家意識と美しい日本精神の心を表現し、一切の不正不義を憎み眞理の命ずるまゝに生命を投げ出して所信に猛進する底力を示すもので、國家の大事業を遂行するためには必ず將來は、自己の經綸抱負を實現する内閣を組織して、日本の勢力を一大強化せん、辯舌には熱と氣迫がみなぎる事が眼の下の言語性機關に表はれてゐる、如斯言語機能の持主は語學に優れたる才能を表すものである。

口は……意志強固、豪放磊落、清濁併呑、雅量と寬懷、一方の覇者となり、驚異的出世を暗示し、命令は斷呼たる態度で徹底せしめ、統制を亂す者には大鐵槌を頭上に降す決意を示し、斷じて人情に絡まれない。

顎は……友誼に厚く義理を重んじ、家庭を愛し、郷黨、國家愛と、思ふ事をドシ〜〜やつてのける、敢行力、實行の勇氣とファッショ的な大信念の實行力を物語つてゐる。

鼻は……物質慾に恬淡にして、俗世間的慾望に執着心無く、大經綸を實現して後は、故山に自適し風月野鶴を友として大往生を樂しみ、死する事歸するが如くに大宇宙の神秘な無限の生命力偉大な姿なき自然界の靈體に融合する悟の境地にある人傑の風貌である。躍進日本の運命を一身に背負つて大滿洲に登場せる松岡總裁の前途に神靈の加護する大靈光は燦然として輝く。

ラヂオ　けふの番組

六日（金曜）（新京放送局）

（朝）
六、〇〇　建國體操（滿語）
六、一五　ラヂオ體操（大連）
引續き　入港船の御知らせ（大連）
六、三〇　初等滿語講座（大連）講師 秩父固太郎
七、〇〇　初等日語講座（奉天）講師 近藤喜助
七、二〇　天氣豫報（大連）
引續き　朝の音樂（大連）
八、三〇　經濟市況（東京）
九、〇〇　音樂（レコード）（東京）
九、二〇　料理獻立（奉天）
九、四〇　經濟市況（大連）
一〇、〇〇　婦人家庭講座　手紙の認め方　赤塚久子
一〇、二〇　經濟市況（大連）
一〇、四〇　經濟市況（東京）
一〇、五九　時報（東京）
一一、〇一　經濟市況（東京・及大連）
一一、四〇　ニュース（東京・大連・引續き新京）
〇、〇一　經濟市況（新京）

（晝）
〇、二〇　晝の演藝（滿語）
〇、四〇　建國體操（滿語）
一、〇〇　清唱（哈爾濱）上天臺　唱 程二鳳　胡琴 程玉麟　鼓 孫捷臣
一、二〇　ニュース（滿語）
引續き　經濟市況（大連）
二、〇〇　日用品値段（滿語）
二、二〇　成人講座（滿語）秋季衞生（五）新京特別市政公署衞生科長 張繼有
二、四〇　演藝（レコード）（滿語）
二、五〇　經濟市況（東京）
三、〇〇　ニュース（東京）
三、三〇　經濟市況（大連・引續き新京）
三、五〇　ニュース（鮮語）
四、三〇　ニュース（鮮語）
四、四〇　演藝（英語）
四、五〇　ニュース（英語）
五、〇〇　子供の時間（東京）お話 秋の草花 宮本幸惠
五、二〇　子供の新聞（東京）村岡花子

（夜）
六、〇〇　ニュース（東京）
六、二〇　氣象通報 番組豫告（滿語）
六、二五　政府公報（滿語）
六、三〇　國民の時間（滿語）滿洲國協和會組織與今年度工作方針　滿洲國協和會中央事務局 連克
七、〇〇　ピアノ獨奏（東京）澤崎秋子　一、奏鳴曲ホ長調 モーツアルト作曲　二、演奏會用練習曲ヘ短調 リスト作曲　三、小守唄 ショパン作曲
七、二〇　清元（東京）
七、五〇　連續講談（第一席）詠梅松清元（茶筌賣ー上）神田伯龍（東京）
八、三〇　時報・ニュース（東京）
八、四五　ニュース・經濟市況
引續き　氣象通報・番組豫告（滿語）
九、〇〇　舊劇（哈爾濱）金鎖記　唱 呂升三　王良臣　李秀山　李月溪　場面 陳慶元 外五名
一〇、〇〇　北滿の時間（露語）（哈爾濱）一、講演 破滅の順番 クルパトフ　二、詩朗讀 ガンチューロフ作 ペトリン　三、ニュース

ラヂオの御用は　東京無線　電四九二〇番

電氣修理と ラヂオは 西川　電五九五一番

清元　詠梅松清元（茶筌賣）

午後七時十分　東京より

淨瑠璃 清元家枝太夫　淨瑠璃 清元久太夫　三味線 清元梅松　上調子 清元梅香

〃ひとり思ひを枕に語り（合）せめて覩みの夢さへも廓の衣に霞・霧の彼の唐土の劉君が靈せし名をも黒牡丹（合）黒木おろして踊り道（合）ほうしやに乘つて茶筌賣其曳く鋼も糸に寄る佛の御手も他生にて緣は田舍の睦傳ひ〃釋迦の涅槃も目を覺ます（合）水の出ばなの茶の花香（合）廿の人の意撰までしそか女に似た時鳥待つ身になれど晁迄も廻りく て長曠が墓も古其古き靈ぞ見せよ鉢叩き〃エ何ぢやいな置しやんせ今は其身でありながらたしなましやんせ坊さんと態にはひぞる二つ文字かさね扇に三つ重ね（合）衣紋にそよと木枯や關の此方に音信て（合）「愛は名に負ふ逢坂山新たに建てし此關所女子は行くことならぬ故是からお前は步路ひろふて下さんせ「成程愚僧は雲水の身の上是より東に赴けば又數あらば通ひませう「そんならお前は〃不思議な緣の道通も佛も元は凡夫也〃そも我は色にすねたる世捨人月のみ獨り昔顔（合）これも淚のたねふくべ（合）酒はなけれど瓢箪を見るにつけても凡夫心〃思ふ絆に結んでは御師の遑樂の長枕これが別れの辻うらと行かんとするを押隔て〃コレ（合）別るるとは氣にかかる。（合）七夕さんの雨の夜は（合）身につまされておいとしうござる戀といふ字に移り香のせて（合）牛の背にまで憂きやつれ〃逢ふ夜短かし逢ぬ夜長し來ぬ夜困じて 田卷を（合）手繰り來る〜〜車の轆仲よい同志とうたはるゝそれが私の願ぞや〃コリヤ小原殿は廓子おやまに仕込まれたかとてものことに梅幸がこしらへた流行唄今事を聞かしてくれぬか、其唄のことならたしか斯ふであつたわいな〃そなた思へば照る日も曇るのみや才槌かんなまでそなたの顔に見やるとはどうした因果なことぢやいな〃それさにこがれて申して夜も晝も物が手にやつかぬ野良で見そめて背戶口で話すにそれ程憎いのかさりとはつれない男づらエゝ聞にくや「コリヤ面白い今の振事是れからわしが相手になつて關東座頭の話やら「私は又陸奥 女のその素振「さらばこれより唱さうか〃自體我等は關東べいの座頭 女は奥州金華山のほとりミひとり行くとは胴慾な（合）見られぬ笑面の辨天へこもる地びたの土のとの已待の晩の（合）うれしさを（合）わすれてかいなと胸倉を（合）見えねば背筋と取りちがへ（合）買ひたいことも挨の灸（合）七九の竹のこころなら〃割つて見せとも見えぬ故戀でなうてもいつも聞ついよりそうも背中同志灸をすりむぐ計りなり〃隣り數からによきによき出たは（合）去年の筍のこ〜〜眞竹オゝ樋竹に見ておいたヤレ見ておいたコレこちの樋竹にヤレ見て置いたしよんがいなア（合）踊ろとまゝよいとしはねきろとまゝよ（合）殿御とこちや逢ふたが（合）〃竹〃よいわいなア（合）〃竹の丸木橋や危ねえけん共君とない渡ろへまだ〜〜まだかいな、おしやらく娘がじよなめいて（合）惚れたが無理なら（合）しよ事がねへ（合）〃松の葉越に一筆啓上候べく候と書いたる處はへきた〜〜きたわいな道樂息子があぢよなさる（合）内の親爺も（合）しよことがねえしどもなや〃八百八町御贔負町木藭に花の顔見世は深き惠みぞ有難き

……清元家枝太夫

……清元梅松さん

子供の時間

お話（後五・〇〇東京）

秋の草花

宮本幸惠

さあ皆さん秋が參りました運動に勉強に誠によい時節ですが其の隙に花をいぢつたり苗を育てゝ自然を友とし心をノンビりと和げようではありませんか、今日は先づ秋の花草を作るために必要な道具花壇の設計いろ〜〜秋播の草花等についてお話しを致したいと考へて居ります

學藝

散文　秋の譜

近東綺十郎

一面の白さの中を、歩いてゐるのである、透きとほつた明るさの流れに洗はれ乍ら、泳いでゐる魚になつてゐた、若鮎の感じるであらう冷徹な清水の磨擦を、全身に走らせながら……

そうした意識を覺えた時秋は既に私の生活の上に、靜かな渦を卷いてゐた、清冽た風が切々と音を立てゝ秋の音譜を聞かしてくれるようであつた。

秋を感じる涼殺の氣が、氣泡のように脈管に沸り始めると、シトロン液のように肉体が彈んで來、日日の生活のための仕事でさへもが、快よい音律の波を感じ例へばドライブの震動感のような波動を傳へて來るのであつた、否、スポーツ以上の詩的なリズムが青い氣流のように生活の河を攪き立てゝゐるようであつた。

……◇……

或る深夜—私は一人覺めて、白い原稿紙を擴げ、微かな音を立て乍ら筆を走らせてゐた

と、時々私の筆は粘るように重くなり、間もなく私はペン尻を頰にあて、何物かの鋭い氣配を感じるのだ

見ると卓上燈の光華の中に沈々と開いてゐるのは、曼珠沙華にも似た秋のうど ん華ではないか！硝子戶の外に嫋々として際のない緻れに、深夜の饗宴を開いてゐる秋の天使等の音波のない合唱が、明瞭に私の耳官を揺り動かしてゐるのであつた。

私は渴いた心を感じて水瓶を傾け、薄手のコップに水を感るのであるが、切子の瓶口から迸出する水玉たちの聲は、そのまま秋の樂曲の一章を私の皮膚に傳へて來るのであつた。

……◇……

秋瘦せの蟋蟀一つ殺し晁秋爽の氣が深むと、私の神經はいつか颯然と澄み渡り鋭い針線のように感じ易くなり、モノマニヤの冷靜な殺伐さに冴え返つて來、蒼白い光を發しながら凄々と燃え出すようであつた（九月一日）

學藝だより

▲ばい風會九日第一句會は左記の通り開催される

一、日時　九月七日、午後七時

一、會場　曙町四丁目十四ノ三、南方

一、兼題　秋晴、女郎花（通五句）

「蒼氓」（石川達三作）を讀む（上）
—芥川龍之介賞當選作—

細川明

久し振りで新京圖書館へ行つて見た。讀書のシーズン「秋」が吾々の足もとに訪れたと云ふわけではない。何んとなく入つて見たくなつたのである。

新刊のならべられて居る棚を金網越しにながめて見たが讀みたいと云ふやうなものもなかつた。と云ふのは僕にとつて解りそうもない書物ばかりである。

矢張りカードを繰つて見るより仕方がない、英文學叢書よりシエリーの詩集を借りる事にした、一枚〳〵ペイジを繙いていくと、何んだか嬉しく人間並な氣持になつた。心地よき倦怠をおぼへて夜の中央通へ出た、そとは、相變らず、馬車と自動車の走る音ばかりだつた。

シエリーと云へば吾々はそれと關聯して想ひ出すのはジヨン・キーツである。

歐洲藝術の根抵であり、源泉となつた希臘思想の貴を近代に移植し、復話せしめた藝術家は甚だ多いが、十九世紀初期に於いて、特異な天才の力を以て、早くも、その希臘思想の眞髓を把握したのは、何んと云つても、若くして逝つたこの薄倖の詩人ジヨン、キーツであろう。

今、こゝでジヨン・キーツを論ずる心算ではない、キーツはチヤプマンがホーマーのイリヤドを、それも不完全な英譯したのを、讀んで作つたソネツト（十四行詩）を想ひ出したからである。

彼はその詩の中で文學の世界のことを「黃金の領土」と云つて居る。私は柄にもなく今からキーツの所謂「黃金の領土」を散歩でもして見ようと思ふのである、矢張り、氣候のせいかも知れない。

文學に關心を持つた人々の非常な待望裡に芥川、直木賞の發表は九月號「文藝春秋」誌上に於いて行はれた、その當選者は石川達三と川口松太郎の兩氏である、既に人々はよく知つて居ることゝ思ふが、兩故人を記念する爲、無名の新人より秀れた作家を選び、詮衡委員として、故人に極く親しい人がなつた、委員會は昭和十年一月に設立したもので、その授賞資格第一期を昭和十年一月より六月迄の本年上半期に發表された作品の內より選ぶことに定めたものである。

◇

當選者を見ると芥川賞は純粹無名の石川氏に決定して居るが、直木賞の方は川口松太郎氏で、川口氏と云へば、私のやうな大衆文藝に少しの關心も持たない人間にまで知られて居る作家だけに、相當晴れの舞台を踏んで居るのに違ひない、そうすると、新人を推薦したと云へない結果にはなるがその理由として、吉川英治氏が次のやうに云つて居る

「大衆文學の特つ本質が複雜である、一作を擧げて推賞に足るものを見出すことは甚だ困難である事を知つた、長篇ならばその中隨所に作家の眞價を確め得ることはできるだろうが、さういふ大作の試練と機會をまだ與へられてゐない新人のうちから見出さうとする前提があつた爲、惑からぬ推薦難にぶつゝかつた譯である」そして、大佛次郎氏の言の如く、「問題の困難は、大衆文藝と云ふものゝ正體がはつきりしないところから來てゐる、結局は現代の職場で一番活動した川口君へ決定したのである、川口君が明治初期を舞台にして大衆文藝に新しい局面を展いた手柄を買ふことに成つたわけである、」「そして、「大衆文藝の畑で多少なり文藝的な努力を示した」川口氏に決定したのである

◇

と云つて居る。

芥川賞の—石川達三の「蒼氓」を讀んで見ると百パーセント成功であることに異議がないと思ふが、直木賞經緯を讀んで見ると尤もだと思へる

凡て、作家は二通りに分類出來るやうである、それは小說家らしい小說家と努力に依つてなつた小說家である、前者の代表的な作家に志賀直哉氏があり、後者には山本有三氏を指摘することが出來るであろう、鬼才芥川が恐れたのは志賀直哉唯一人であつたと云はれるが、尤もなことだと思ふ如何に秀才を持つてしても志賀直哉の藝術の分野に侵入することが不可能であろう、志賀氏の藝術は、日常の會話そのものまでも好短篇小說を構成して居ると云はれる

短篇　姉〔下〕

松元衛門

私には最早や、言ふ言葉が無くなつて終つた。と云ふのは姉を私がどんなに虐待しても、し切れない幅の廣々さが私を壓倒した。肉身の姉弟の闘ひがかくも不自然に私の敗北と化してゆくのが私に解らない問題となつて來だした。つまり私自身にはとても手の付けられない處にあらゆるものが積たはつてしまつてゐるのを眼の前に見せつけられてしまつてゐるのだ

では、私の生活は、生活を意識してゐる私のあらゆる行動は、一體どうなるのだ？この現在の矛盾のまゝの延長に過ぎないのか？

判然としてゐる様で、何物もつきとめて考へるくせを持つてゐない私は、何事でも日常起り得る、極く容易な事ですら、判斷するのに全然見當違ひの解答を與へるのである（誰れよりも自身をのみ込んで居るとあまりに早合點をし過ぎるが故に此の悲劇が起るのである）。

此の兒にはわたし少しの愛情をも感んじないわ!!人間の情愛なんて此の兒にはわからないんだ!!

姉の言葉の一こと〳〵が私の耳に這入り恋しいクラリオネツトの音の様に心臟をたゝくのである。

「はい、その通りです。私もその點同感であります」斯う獨り言ひ聞かせて私は、部屋中の空氣と、私がどれだけかけはなれた處にあるかを知つて不幸な自分をいた〳〵しくながめるのである。

姉は自身でお茶を入れにゆき、私にもちやんとお客さん並にあつかつてくれて、先きの口論は全然忘れて終つたかの如く、吞み食ひ、別な話やらをし出すのである。こんな場合獨り腹をぷん〳〵立てゝゐる者のみが何處迄も馬鹿を見るものである。

私も出來るだけ、心を狡くして、姉に負かされた様な形にはなつてゐたが今日は仕方なく負かされてゐても此の次の時は一寸でも不愉快な感情の衝突の氣配でもあつたら家に一歩も入れずに追ひ返してやると何時迄も蛇の様に執念深く考へてゐた。

姉は二度程部屋に出たり這入つたりして居たが、母と何か街に買物に出る相談でも出來たらしく、上の方の兒を私の許に殘して、出て行つた。とり殘された姉の兒は先きとは全然生れ變つた様におとなしくなり切つてゐた。

そこにおとなしくして、母ちやんを待つてゐなくちやいけないよ!!。

はい、ふと私は自分の幼年の此の歳頃であつた頃を思い出し柄にもなく此の頃の年配にはどんなだつたらうと思つて見ずにゐられなかつた。なんは思ひ出してみても、普通の人間の子がした事と何等變つた事をもしてゐない様を氣がして、それでよかつたのだとも悪るかつたのだとのどちらもつかぬ判斷に迷はされてしまふのだつた。

暫く經つて姉は歸つて來た、そして自分の子供に、本當に濟まなかつたと、若し他人ならば口に出して會釋し出さうな表情で、私の方には、振り向きもせずにドアの所に立つたまゝ子供に言葉をかけた

さあ、歸るから、一夫さんに、さよならをしなさい！

さよなら!。

子供はピヨコンと蛙の様に頭を垂れてもう自由な身体になれたのだとでも云いたげな様子で、立上つて姉の身体にまつはりついてしまつてゐた

私の瞳には既に母と子といふ、宇宙のあらゆるものよりも尊い眞理は、一瞬の火花の様にかき消されて、身体中は如何にともすることの出來ない、アタの様なものに充たされてしまつてゐた。

爆擊機　佐加茂戸生君へ御返答！

佐加茂戸生君の御忠告は有難い、限られたスペースだつたので或は私のいふことが充分徹底しなかつたかも知れないが、投稿原稿に頼る事が日々の方針であるといつたのではない「頼ることも方針とすることがある」といつたのであつて、永續させるといつたのではない、或る時期が來たら方針を變へて行くのは勿論である、頼り方が難いのは、頼られる投稿原稿が悪いのだから仕方がない、新京にはまだレヴエルに達した人が少いとみるより仕方がない、現在載せてゐるのは、あれでも比較的質のいゝ方なのである、こんな反映が、より質のいゝ人達を刺戟してくれるならば一石二鳥である。ならば、そんな原稿に頼らなくてもいゝぢやないかと言はれるかも知れないが方針を決めた以上やる所までやつて見たいのである、一人よがりだと思はれてもそれは見解の相異である。然しながら、私達の考へとして、また實際に仕事をしてゐることとからして、現在の方針では、色々と注文をつけてくれる人達も有難いけれど、もつと有難いと思はれるのは實際に作品運動を實行しておられる人達なのである、そういふ人達を大切に育てゝあげて行くことが、まづ現狀の新京における一部有能な人達の仕事ではなからうか。

吾々の文藝欄が投稿原稿によつて本格的によくなるのもそれからである、そんな意味で佐加茂戸生君あたりにも、一つ大いに書いて頂きたいと希望するのである。一應御返事までに。（和田生）

新京區公示第十九號
新京中間區公示第七號
范家屯區公示第十一號

秋季清潔方法施行ニ關シ左記ノ通新京警察署長ヨリ告示アリタルニ付ハ檢査前日迄ニ遺漏ナク施行セラレタシ

昭和十年九月四日
南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長　武田胤雄

新京警察署告示第八號

管内居住者ハ左記標準ニ據リ檢査前日迄ニ清潔方法ヲ施行シ警察官吏ノ檢査ヲ受クヘシ
但シ指定期日迄ニ施行シ難キ者ハ其ノ事由ヲ具シ當署ノ承認ヲ受クヘシ

昭和十年八月三十一日
新京警察署長　廣石郁麿

清潔方法施行標準

一、施行日ハ晴天ノ日ヲ撰フコト
二、住宅及物置等ニ在ル家具其ノ他移動シ得ヘキ物品ハ全部屋外ニ交通ノ妨ケトナラサル場所ニ搬出シ家屋内外ヲ掃除スルコト
三、倉庫内ニ格納セヘ多量ノ物品ハ之ヲ尾外ニ搬出スルニ及ハサルモ窓戸ヲ開放シ通氣射光ヲ計リ掃除スルコト
四、天井ト又ハ床下ニシテ掃除シ得ヘキ箇所ハ掃除スルコト
五、疊敷物、寢具衣類等ハ三時間以上(成ルヘク長時間)日光ニ晒スコト但シ日光ノ爲メ褪色ヲ虞アルモノハ室内ニ於テ乾燥セシムルモ妨ケナシ
六、水道栓、井戸、日出及食料品置場、厨房浴室、煙突穴倉、地下室、塵芥箱、下水溜、下水溝、厠圍及其ノ附近ハ物ニ丁寧ニ掃除シ其ノ破損ノ部分ハ之ヲ修理スルコト
七、家屋、物質等ヲ掃除シタル後ハ通風射光ヲ計ルコト
八、邸宅内ニシケ濕潤ノ場所ハ土地、石炭灰又ハ木炭ヲ散ヲ其ノ乾燥ヲ計ルコト
九、塵芥、其ノ他汚物ハ容器ニ納メ若ハ散亂セサル樣適當ナル場所ニ堆積シ並キ搬出ニ便スルコト
十、劇場其ノ他興行場、工場旅館、料理店、飲食店、寄宿舍、下宿屋、理髮店、魚菜市場ノ如キ處ニ公衆ノ出入スル場所及業態又ハ位置ノ關係上不潔ニ陷リ易キ場所ハ特ニ注意シ丁寧ニ掃除スルコト
十一、市街地ニ於テ塵芥箱ヲ設備セサルモノハ之ヲ設備スルコト
十二、前各號ノ外警察官吏ノ特ニ指示シタル事項ハ遵守スルコト

清潔方法檢査日割

九月十九日　北一條通、小六條通北十條通各警察官吏派出所管内
九月二十日　東七條通、各警察官吏派出所管内東五條通、(石碑嶺炭坑附屬地テ含ム)
九月二十一日　大和通、富大町各警察官吏派出所管内
九月二十三日　朝日通、東二條通入島通各警察官吏派出所管内
九月二十五日　日本橋通、新京驛、西公園各警察官吏派出所管内
九月二十六日　西二條通、和泉町、白菊町各警察官吏派出所管内

譯文

新京警察署告示第八號爲佈告事照得本署所轄内居住者須照左開標準於檢査日期之前一日施行清潔法聽候警察官於檢但其有於檢査之一日猶以施行者須具其事由豫請當署之承認爲此仰爾各界人等一體知悉勿違特告

昭和十年八月三十一日
新京警察署長　廣石郁麿

清潔方法施行標準

一、施行之日須擇晴天
二、將住房及堆房内之家具及其他能得搬移之什器等物全搬出於屋外無礙交通之處將之内外掃除清潔再仍搬回
三、將納倉庫内多量之物件雖不必搬出於屋外亦須開放門窗以便流通空氣入日光務須掃除乾淨爲要
四、天棚床下等處凡能掃除場所務必掃除清淨爲要
五、席子子舖蓋衣裳等必須曬三點鐘以上之時刻爲要但恐落色之物件不妨背日曬乾
六、水道栓井泉格納日常食用品之場所如厨房浴室煙筒地窨地下室塵芥箱格放塵芥場所下水池下水溝便所及其ノ附近格外注意掃除乾淨有損壞之場所須加修理
七、屋内堆房倉庫等處掃除之後便流通空氣射入日光爲要
八、邸宅内潮濕之處務必撒布土砂煤灰木炭等物鋪墊以資乾燥
九、塵芥及其外之汚物須納於容器不使散亂堆積於直當地點以便搬出
十、凡如戲園樂子園其他工廠魚菜市場客棧料理店髮店寄宿舍及下宿屋等夏季有多人出入下夏或易招不潔之處必須格外加意掃除潔淨
十一、凡在市街地未設塵芥箱者從速設置如有損壞者急速修理爲要
十二、除前多條外轉由警察官吏所指示之事項亦須要者守

清潔方法檢査日期與日文相同

范家屯警察署告示第七號

管内居住者ハ左記標準ニ依リ檢査前日迄ニ清潔方法施行シ警察官吏ノ檢査ヲ受クヘシ但シ指定期日迄ニ施行シ難キモノハ其ノ事由ヲ具シ當署ノ承認ヲ受クヘシ

昭和十年八月三十一日
范家屯警察署長警部　川本善四郎

秋季清潔方法施行標準

一、住宅及物置等ニ在ル家具其ノ他移轉シ得ヘキ物品ハ全部交通ノ妨害トナラサル屋外ニ搬出シ家屋ノ内外ヲ掃除スヘシ
二、倉庫内ニ格内セル多量ノ物品ハ搬出スルニ及ハストモ窓戸ヲ開放シ通氣射光ヲ圖リ且其内外ヲ掃除スヘシ
三、天井又ハ床下ニシテ其ノ内部ニ出入シ得ヘキ構造ノ家屋ニアリテハ天井裏又ハ床下ヲモ掃除スヘシ
四、疊敷物寢具衣類等ハ三時間以上日光ニ暴スコト但シ日光ノ爲メ褪色ノ虞アルノハ蔭乾ーナスモ妨ナシ
五、水道栓井戸日常食料品置場厨房浴室煙突穴倉地下室塵芥溜下水溜下水溝厠圍及其ノ附近ハ特ニ叮嚀ニ掃除シ其ノ破損ノ部分ハ之ヲ修理スヘシ
六、邸宅内ニシテ濕潤ノ場所ハ土砂石炭灰又ハ木灰等ヲ敷キ其ノ乾燥ヲ圖ルヘシ
七、家屋物置等ヲ掃除シタル後ハ通氣及射光ヲ圖ルヘシ
八、塵芥其ノ他ノ汚物ハ火災ノ虞ナキ場所ニ於テ燒却スルカ又ハ容器ニ納メ若クハ散亂セサル樣集積シ置キ搬出ニ便ナラシムヘシ
九、劇場其ノ他興行場旅館料理店飲食店寄宿舍下宿屋理髮店魚菜市場苦力收容所ノ如キ常ニ公衆ノ出入スル場所業態又ハ位置ノ關係上不潔ニ陷リ易キ場所ハ特ニ注意シ叮嚀ニ掃除スヘシ
十、前各號ノ外警察官吏ノ特ニ指示シタル事項ハ嚴重ニ勵行スヘシ

清潔法施行檢査月日

九月十七日　范家屯陶家屯附屬地一圓
九月十八日　大屯孟家屯附屬地一圓（雨天順延）

譯文

范家屯警察署佈告第七號
爲佈告照得本署管轄内所居住各戸即照左列標準應於檢査日以前嚴行清潔法聽候警察官吏之檢査但於所定日期内碍難施行者將其情由呈報本署須經其認可仰爾合境商民人等一體週知環遵毋違特此佈告

昭和十年八月三十一日
范家屯警察署長警部　川本善四郎

秋季清潔法施行標準

一、凡在房屋及倉庫内之所有各種俱物件其他可能移動之什物一概搬出於不碍交通之處然後將該房屋倉庫之内外掃除清潔爲要
二、凡在倉庫内所有多數物件雖未必搬移屋外然須將門窗開放以通空氣射入日光世將其倉庫内外掃除潔淨
三、雖天棚床下等之内部如能進入身體之處務要掃除清淨
四、席子舖蓋衣服等物須曬三點鐘以上之時刻但有減變色等處之物件於背陰處透風乾燥不妨之
五、特井泉存放日用食品之處如厨房浴室煙筒地窨塵芥箱廢水坑汚水溝厠房等處或其附近須特加注意嚴行掃除加有損壞之處亦須加修理整齊
六、房院内如有潮濕之處必須撒用土砂或煤灰木灰等物鋪墊以資乾燥
七、房屋倉庫等處業經掃除後務期將二窗開放流通空氣射入日光爲要
八、塵芥及其他之汚物等類無火險之處燒或集收於容器内或推積於一處不使散亂以便搬運
九、凡如戲園其他開演戲場客棧料理店飯莊客子寄宿館公寓理髮處菜市場及苦力收容所等處素常來人出入繁多之處或因營業地址等關係易招不潔之處格外加注意掃除潔淨
十、除前記各項之外由警察官吏特所指示之事項亦須遵辦勿違

檢査日期
九月十七日　范家屯陶家屯各附屬地
九月十八日　大屯孟家屯各附屬地（雨天順延）

告示第一三號
秋季清潔法施行ノ件

管内居住者（滿鐵附屬地ヲ除ク）ハ左記標準に依リ檢査前日迄ニ清潔法ヲ施行シ警察官吏ノ檢査ヲ受クヘシ
但シ指定期日迄ニ施行シ難キ事由アルモノハ其ノ事由ヲ具シ當館警察署（新京以外ノ地ニ在リテハ所轄警察官吏出張所）ノ承認ヲ受クヘシ

昭和十年九月二日
新京總領事　川村博

記

一、雨天ハ勿論曇天ノ日ヲ避クヘシ
二、住宅及物置キ等ニ在ル家具其ノ他異動シ得ヘキ物品ハ全部交通ノ妨害トナラザル屋外ニ搬出シ家屋内外ヲ掃除シ成ルヘク通氣射光ヲ計ルヘシ
三、天上又ハ床下ノ内部ニ出入シ得ヘキ構造ノ家屋ハ成ルヘク天上裏又ハ床下ヲモ掃除スヘシ
四、倉庫内ニ格納セル多量ノ物品等ハ出來得ル限リ屋外ニ搬出シ尙屋外ニ搬出シ得サルモノハ窓ヲ開放シ通氣射光ヲ計リ内外ノ掃除ヲナスヘシ
五、疊敷物寢具及衣類等ハ三時間以上直射日光ニ曝スヘシ但シ日光ノ爲褪色ノ虞アルモノハ陰乾トナスモ妨ケナシ
六、水道栓井戸日常ノ食料品置場厨房浴室、煙突空倉、地下室、塵芥箱、下水箱、下水溜、便所及其ノ附近ハ特ニ入念に掃除シ其ノ破損部分ハ之ヲ修理スヘシ
七、邸宅内ニシテ濕潤ノ場所ハ土砂、石炭、又ハ木灰等ヲ敷キ其ノ乾燥ヲ計ルヘシ
八、塵芥其ノ他汚物ハ火災ノ虞ナキ場所ニ於テ燒却スヘシ
九、工場其ノ他常ニ公衆ノ出入スル業態又ハ位置ノ關係上不潔ニ陷リ易キ場所ハ特ニ注意シ叮嚀ニ掃除スヘシ
十、前各項ノ外警察官吏ニ於テ特ニ指示シタル事項ハ嚴重ニ勵行スヘシ

清潔法檢査日割
九月十七日　北門外及直轄管内
九月十八日　新發屯管内
九月十九日　南嶺、寬城子、窰門、四洮局、梨樹、伊通

新京區公示第一八號
新京中間區公示第六號
范家屯區公示第一〇號

野犬驅除ニ關シ左記ノ通新京警察署長ヨリ告示アリタルニ付公示ス

昭和十年九月四日
南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長　武田胤雄

新京警察署告示第七號
狂犬病豫防ノ爲メ九月十日ヨリ同月十六日迄野犬驅除ヲ行フニ付畜犬取締規則第十四條ニ依リ畜犬ノ放飼ヲ禁止ス

昭和十年八月三十一日
新京警察署長　廣石郁麿

譯文
新京警察署告示第七號
爲佈告事照得自九月十日至同月十六日止期間據畜犬取締規則第十四條爲豫防狗起見一律不准將畜犬（所豢之狗）散放在外勿違此佈

昭和十年八月三十一日
新京警察署長　廣石郁麿

范家屯警察署告示第五號
狂犬病豫防ノ爲來ル九月十日ヨリ今十六迄當署管内ニ於ケル野犬驅除ア實施スルニ付畜主ハ飼犬ヲ嚴重繫留シ置クヘシ

昭和十年八月三十一日
范家屯警察署長警部　川本善四郎

新京の二青年が エ軍參加の願ひ
義憤を感じた散髪屋さん 新京署で切歯扼腕

伊エ兩國の風雲はいよ〱急にして戰は最早や時間の問題とされるまでに切迫し義憤を感じた日本人の中には義勇軍に參加希望を申出るもの續出し、滿洲にても既にハルビン奉天等より參加希望の申出あるとき市內和泉町三丁目黑水寮理髪部森田泰三（三五）同林義人（二四）の二青年は暴戾なる伊國の行動を默視するに忍びずと敢然エチオピア義勇軍に參加したしと五日午後新京署高等係を訪れ手續き其他につき說明を求めてゐた、森田、林兩氏は交々語る

新聞などで見ましても暴戾なる伊太利の行動は我々日本人としても默つて見ておられません、お互に有色人種の我々がエチオピアに加勢して立上ることは當然のことゝ思ひます旅券が下りましたら早速向ふへ行つて日本魂の本領を發揮して見せてやります

故倉本少佐以下の 忠魂碑近く竣工
來る十九日慰靈祭を兼ねて 南嶺で除幕式あぐ

南嶺に建設中の故倉本少佐以下の勇士を祀る忠魂碑は近く竣工することゝなつたので來る十九日のこれら勇士の命日に慰靈祭を兼ね盛大なる除幕式が擧行されることゝなつた 尙右忠魂銘は本庄將軍の筆になるものである

手癖の惡い 滿人チビ

本籍新義州梅ケ枝町四生れ住所不定無職高學燦（一五）は五日午前四時頃帝都キネマ米田氏の部屋に侵入し就寢中の米田氏の腕にはめてゐた腕時計を盜まんとするところを捕へられ領警署につき出された

ペスト發生 狀況

四日民政部への入電に依れば前郭旗驛西南方十支里前三家子のペスト患者は三名發生、その中二名死亡したが、翌五日調査の結果患家二戶の內一戶は五名死亡し一戶は十五名中二名死亡、十一名は逃亡目下調査中で五日中には眞疑判明する筈である、尙興安縣東花驛屯のその後の狀況は一名の患者發生せるのみで、その後新患なく、當局では徹底的の防疫工作を講じつゝある

公益旅社で 稼ぐ男

本籍滋賀縣犬上郡生れ住所不定無職藤原忠五郎（三〇）は城內東四馬路公益旅舍に止宿中、同居人蔡某より時價七十餘圓の懷中時計を竊取せる外加藤正美氏より現金十五、六圓を竊取し時計は三浦質店に入質何食はぬ顏をしてゐたが四日午後十一時頃領警署員に逮捕された

寄附

元新京鐵路局濱田忠夫氏は今回鐵路局移轉に伴ひ吉林に轉勤することゝなり兒童の在學記念として五日白菊小學校父兄會に金一封を寄附した

貧困兒へと やさしい女心
社會係あて送金

五日地方事務所社會係宛に敦川上清江の名で金十圓封入の封書を寄託した者があつたが特に貧困兒童救濟費に當てゝ下さいと認めてあつた、從來各方面から多くの篤志に接してゐるがこの種貧困兒童の救濟に寄附した者はこれが三回目で社會係では大いに感激してゐる

新裝の賽馬場
（上）觀覽席より見た祝賀會場 （下）竣工式場（きのふ撮す）

元滿京ボーイ 撫順で捕はる

新京城內料亭滿京から百四十圓を竊取逃走した元同店ボーイ李芝玉（二三）は領警署の手配により四日撫順の親元に潜伏中を撫順署員に逮捕され身柄は五日押送されて來た

鷄冠山に 匪賊襲來
軍警出動す

五日午前九時半頃安奉線鷄冠山附屬地第二立哨地に十數名の匪賊が來襲したので同派出所員全部出動匪團を追ひ同派出所裏山に差し掛るや裏山一帶に相當多數の匪賊が散兵してゐるを認めたるを以て鳳凰城署に急報、同署より署長以下〇〇名及同地守備隊より〇〇名出動軍警共力の上目下山中に追擊中である

現在約四萬人が 餓死線を彷徨
双陽縣下の冷水害

省下双陽縣公署よりの報告によれば同縣下の昨年來の冷水害は甚しく、耕作地一六九、〇〇〇晌の內三四、七〇〇晌が不毛の地と化したため、現在約四萬人が餓死線上に彷徨するに至り縣公省ではこれが救濟策を講じてゐる

關東局保健所 看護婦募集

市內中央通關東局保健所は事務繁忙を極めてゐるので見習看護婦を一名至急募集する、資格は高等小學校卒業以上の學力あるもので年齡十七、八歲自宅から通勤出來得るもの希望者は自筆の履歷書を添へて新京署衞生係まで申込まれたいと

志賀曉子 起訴さる

【東京國通】新興キネマ女優志賀曉子こと竹下悅子を繞る墮胎事件は去月二十八日曉子並に產婆神宮司菊枝の兩名を市ケ谷刑務所に强制收容、引續き東京地方檢事局で實業家川崎某、日活監督阿部豐等を參考人として召喚取調べを續行してゐたが、警察での取調べとは可成りの相違點が發見された遂に五日正午兩名とも墮胎遺棄致死並に死体遺棄の呪はしき罪名で起訴され豫審に附された、曉子は最初嬰兒殺しの點を極力否認してゐたが追及の結果墮胎當時は既に姙娠八ケ月の身重で嬰兒分娩後嬰兒は押入れの中に放置したに拘らず三日間も生存してゐたことが判明したので育てたら育つものを遺棄し死亡せしめたものと認定されたもので嬰兒の父阿部豐は墮胎共謀の意思全然なかつたと判明したので刑事上の責任を免かれた

大衆を迷はす 誇大廣告も嚴禁
關東局から始めて出した 療術行爲取締規則

滿洲に於ける療術行爲の取締は今まで寬大に失する感あり弊害も多々あるに鑑み、關東局では三日廳令第五十三號を以て療術行爲取締規則を發令し今後は嚴重取締ることになつた、同取締規則は內地では警視廳神奈川縣、長崎縣等で實施してゐる、いづれも縣令で統一したものではないが今回關東局で發令した取締規則の如く統一した法規はこれが嚆矢である、なほこの法規の運用により大衆を迷はせ誇大廣告、料金、技能伴はぬもの等は徹底的嚴重に取締る筈である

國際拳鬪大試合は 今夜七時から
果然物すごい人氣の渦巻き

滿洲拳鬪普及會主催の日比對抗國際拳鬪大試合は愈々本日午後七時より記念公會堂拳鬪場に於て新京最初の本格的大試合の火蓋を切つて落す事となつたが既に前人氣盛んで座席の申込み殺到して未曾有の盛況を豫想されて居る、ボビー、熊谷、新京軍、內地軍共に必勝を期して戰ひを前に英雄閑日月の餘裕を示して異風景の市中を見物して居る滿洲に於ける最後の一戰であり長期間の休養にすつかり元氣回復して張り切り必勝を期して居るので神技と言はれる熊谷獨特の輕妙な技術がボビーの肉迫を斥けるか、黑人の殺人强打不死身と言はれる熊谷の顏を粉碎して夢の天國に送るか日本軍勝つて滿洲に於ける有終の美を完成して歸途に就くか、本日の第一戰から阿部、吉村等の互砲陣を布いて玉碎を期する新興滿洲軍力强い郷土ファンの聲援に送られて鐵壁を誇る西日本の精銳を五色旗下の軍門に降すか、兩軍第一日からの背水陣は悽慘な熱戰が豫想されプログラム第一番目からメイン・イヴエントの最後に至るまでファンは尤番熱狂に沸ぎるであらう

主催者側では物凄い前人氣に混雜を豫想して午後五時開場午後正七時卅分試合を開始することゝなつてゐる會員券はリンダ・サイド席（階上）二圓、普通席（階下）二圓、普通席（階上）一圓にて軍人、學生、婦人等は普通席に限り五十錢、なほ會場狹少に就き滿員になり次第入場締切る

競馬場スタンド 落成祝賀式

新京賽馬俱樂部が二十數萬圓の巨費を投じ新築中の鐵筋コンクリートの大スタンドは此程竣工五日の佳日をトし落成式を擧行した、正午開式賓參謀外數名の祝辭施工者の工事報告があつて開宴八千代、開花、國通中の余興、市中カフエー女給連のサービスで交驩終つて騎手の騎乘行進を觀覽してめでたく散會した

山形縣人會 南嶺で慰靈 祭と家族會

山形縣人會では來る八日（日曜日）午前十時から南嶺故倉本少佐の碑前で故勇士の慰靈祭を莊嚴に執行し引續き家族會を催し寶探しその他の各種余興などあつて初秋の一日を樂しく郊外に送ることゝなつた、當日は同縣人會家族一同慰靈祭に參列はもちろん家族會にも擧つて參加ありたいと

鐵道側から突如 三名の候補をあぐ
稻川驛長も筆頭に推さる 俄然、地委戰大異狀

あと二十五日に迫つた新京地方委員選擧も市內側の戰氣漸く熟したのに反して鐵道側ではゲージ變更、驛構內模樣替はダイヤ改正等々で多忙を極めてゐたゝめ選擧については鳴りを靜めてゐたがこれら諸事業も一段落を告げた昨今いよ〱積極的に立候補の詮衡を開始し選擧氣分が橫溢して來た、即ち五日午後五時から驛長室に於て檗屋驛事務主任、加藤保線區長、上野貨物主任、金澤保安區長の四氏が候補者詮衡委員となり詮衡を行つた結果左の三氏を鐵道側代表として推薦することに決定した

新京驛長 稻川利一
新京列車區長 大石儀三郎
新京保線區事務助役 大石榮

二の足を踏む 當の稻川驛長さん

候補者詮衡委員會で推された驛長稻川氏は職務多忙の理由に基き固く立候補を辭退して現委員構內主任山口諭人氏を推してゐるが山口氏としては一期を無事終つた事とて古參者の稻川氏を推し、多勢の赴くところ稻川氏にあるから結局稻川氏が承諾するものとみられてゐるが、稻川氏は一兩日熟考を約してもの別れとなつた、なほ近々に立候補者はいづれも立候補の聲明を發表するはず

さすがは 金城鐵壁

部內から三名の立候補者を出す鐵道側では部內だけで金城鐵壁といはれてゐる地盤だけあつて絕對自由投票で理想選擧の範を示すといつてゐる、大體稻川氏は驛關係を、大石（儀）氏は列車、機關兩區を大石（榮）氏は保線、保安兩區を地盤にして選擧に當る模樣である

長崎平次郎氏の 出馬は本極り
きのふ飲食店組合で推薦

長勇會副會長長崎平次郎氏の地委立候補推薦について新京飲食店組合では五日午後三時から花豐において打合せ會を開いた結果正式に同氏推薦に決定、長崎氏もこれに內諾を與へたので一兩日中に正式立候補の名乘をあげることになつたが飲食店組合のほかに長勇會有志も同氏推薦に決し在鄕軍人會の一部も極力同氏擁護の形勢を示してゐる

馬車の忘れ物

▲九月二日午後七時新聞紙包一ケ雜誌三冊寫眞一枚在中（馭者李恩福）
▲九月二日午後七時白布包一ケ滿人用衣服毛皮帽中折帽各一個短ゴム靴一足（李成林）
▲九月三日午前八時民政部より國務院まで辯當箱一ケ（王鴻起）
▲九月三日午後一時布製古財布一ケサック付丸印鑑各一ケ在中（李東日）
▲九月四日午前九時東站より西道口まで手提式石油コンロ一ケ（王振祥）

奉天滿俱 勝つ
對日本生命戰

【奉天國通】奉天滿俱對日本生命の野球戰は四日午後四時より國際球場に於て滿俱先攻で開始され大接戰の後一對零で滿俱の勝となつた、閉戰五時五十分

△バッテリー
滿俱 小島—今市
日生 村井—川瀨

△スコア

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
滿俱	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
日生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

一寸名前は預つて置くが財政部國稅科の某君先日北支からの船の中で背廣を着た人につかまり「あなたは何處へ？」「新京です」「北支へは何で行かれました？」「視察です」「どうです、北支の政治的情勢は？」「僕は政治の方はあまり關心を持たんのでして」……やがて某君ほこ先を轉じて逆に問ふた「今度あなたの方は一つになつたんですな？」「いや私は新聞ぢやありません警察です」某君沈默—それから自分の着てるカーキ色の青年訓練服みたいなのをぢつと眺めたです

吉野町は 候補難
瀧氏なほ迷ふ

吉野町々內會からの推薦で立候補を傳へられた瀧竹三郎氏は區長兼任その他都合で未だ決定に至らず、同町內會有志の一部に宮本嘉久二氏擁立の聲もあるがこれは宮本氏に出馬の意思絕對になく問題にならない模樣で今のところ候補者難に惱んでゐる形であるが同町內會では是非われらの代表を選出せんものと意氣込み六日役員會を開いて最後の決定をなすはずである

故勇士告別式
南嶺營庭で

さきに公病死した南嶺〇〇〇隊故藤原鐵雄、菅原眞之助兩氏の告別式は五日午後三時から同隊營庭においてしめやかに執行された

父千葉修一儀豫テ病氣之處養生相不叶奉天滿洲醫科大學醫院ニ於テ本月四日午前五時五分逐ニ死去仕候間此段辱知諸賢ニ御通知申上候
追テ葬儀ハ來ル九月七日午後四時新京大正寺ニ於テ告別式相營ミ申候尙午勝手供花放鳥ノ儀御辭退申上候
昭和十年九月四日
嗣子 千葉茂雄
親戚總代 瓜谷長造 佐賀常次郎
友人總代 石崎廣次郎 穴澤喜惣次 清水末一 宮本信七
中央通商內會 和歌山縣人會 代

愛よ戰ひとれ

福田正夫 作　泉武久 畫

「二十四」

蠱はしき獸性（九）

釣り逃した魚は大きいが、——どんな餌にでもかゝつて來さうな渡邊！ その鈍重な何も氣のつかない樣子が、勝美にはすぐ眼はしくなつて來た。

艶やかな頰がゆがんだ。

「渡邊さん！」

「なんです——無視しなくてはいけませんな。あれは狂人ですよ」

「さうよ、たしかに！」

が、うなづきながら、邪推の惡口をいふ渡邊が、勝美には憎らしかつた。

「あんな者は、これから對手にしないことです」

「し、しないわよ」

彼女の眼が怪しくストーブの火に向いた。

「これから、あんたをたのみにするは、騎士のやうに！」

「それはいゝ、それは……」

皮肉にいつた渡邊を、皮肉に彼女がみつめたのである。

「では、その證據を、見せて頂戴！」

「え？」

「騎士として……」

勝美はストーブのそばにすゝみよつた。

「いらつしやい、渡邊さん、……こゝに火があるわ」

「えゝ！」

「あの男は、火の中に立ち上つて私を救つたの。いゝ、いゝ、あんたは……もつと強くなくてはいけないわ」

「えッ！」

「さ、この火をつかんで、證據を見せて頂戴！」

「火を……？」

渡邊はさつと蒼くなつた。

「そ、それは野蠻です」

「私は野蠻が好き！ ……あなたは、あればあんな男の手を借りないといつたわ。さあ、火を、火つ、つかみなさい！」

「そ、そんな……」

それでも彼は手を出して、あわてゝ引つ込めた。

「ら、亂暴な。……冗談を！」

彼は顏から冷たい汗を流した。

勝美は女王のやうに、怒りに燃えた美しい瞳を彼にそゝいだが、彼が蒼白になつてゐるのを見ると、いきなり手をのばして、火のついた石炭の片をつかんで彼に投げつけた。

「い、意久地なし！」

「あつ！」

彼は火の粉を浴びてとびのいた。

勝美は白い拳をにぎりしめると躍りかゝつて、ひどいパンチを渡邊の頰へ、顎へ、鼻柱へと加へつゞけた。

「あつ、あつ、あつ！」

「こ、かうしてやる、かうしてやる！」

彼女は飛雄への鬱憤をこの男に返してゐるのであつた。

「ひどい、亂暴な……」

勝美はひらりとゝびのいて笑つた。

「ふゝ、いゝ氣味、お隣り、お隣り……もうこないがいゝ」

彼女はやつと胸を燃やしたのである。

「ら、亂暴です」

「み、見たくもないわ」

彼女はすぐ扉に近寄りかゝると、それをつよくあけはなして、廊下を走つて行つた。しなやかに早い足！ が、彼女は何故か泣きさうになつてゐた。

渡邊は灰のかゝつてゐる顏のまゝで、

「う、うゝ！」

べそともつかない呻きを上げて顏を抑へてゐた。